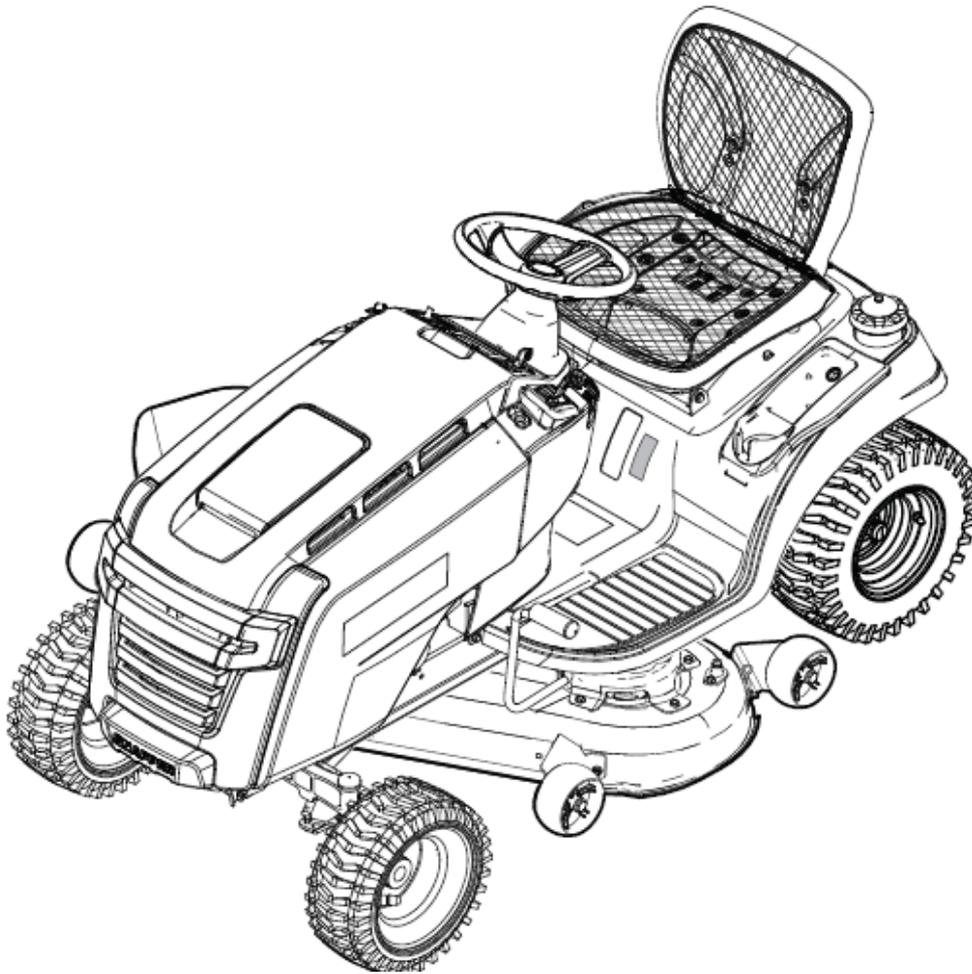




# NXT2242/2346

## 取扱説明書



ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください



ブリッグス・アンド・ストラットン ジャパン株式会社

# 目次

1. 安全の手引き.....	3
2. 使用上の注意、警告事項 .....	6
3. 識別番号 .....	10
4. 警告ラベル .....	11
5. 各部の名称と機能 .....	13
5-1 トラクタコントロール .....	14
5-2-1 電子ダッシュボード(NXT2242) .....	15
5-2-2 電子ダッシュボード(NXT2346) .....	16
6. 芝刈機の操作方法 .....	18
6-1 推奨エンジンオイル .....	19
6-2 オイルの点検と補充 .....	19
6-3 推奨燃料 .....	20
6-4 燃料の補給 .....	20
6-5 エンジンの始動 .....	20
6-6 トラクタの操作 .....	20
6-7 芝刈り操作 .....	22
6-8 後進しながらの芝刈り .....	21
6-9 手で芝刈機を押す方法 .....	21
6-10 モアデッキの刈高さ調整 .....	21
6-11 パーキングブレーキ .....	22
6-12 クルーズコントロール .....	22
6-13 トラクタ及びエンジンの停方法 .....	22
6-14 芝の手入れ .....	23
7. メンテナンス .....	25
7-1 メンテナンスチャート .....	25
7-2 タイヤ圧の点検 .....	25
7-3 モアブレードの停止時間 .....	25
7-4 バッテリーのメンテナンス .....	26
7-5 エンジンオイルの交換 .....	27
7-6 エアフィルタのサービス .....	28
7-7 マフラのサービス .....	28
7-8 スパークプラグのサービス .....	28
7-9 モアデッキの清掃(NXT2346) .....	30
7-10 ケージホイールの調整(NXT2346) .....	30
7-11 グリスアップと注油 .....	31
7-12 保管 .....	32
8. トラブルシューティング .....	33
8-1 トラクタのトラブル .....	33
8-2 モア部のトラブル .....	34
9. 仕様諸元 .....	35

# 1 安全の手引き

- このたびは弊社芝刈機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- この説明書は芝刈機の正しい取扱方法と、簡単な点検と手入れについて説明してあります。
- 運転する前に必ずお読みいただき、正しく安全な取扱いをお願いします。
- 本機の品質には万全を期しておりますが、作動の不具合や部品などに不備な点がありましたら、弊社、購入販売店、または協力サービス工場へご連絡ください。
- この取扱説明書はいつも手元に保管して繰り返しお読みください。
- 取扱説明書に記載された使用方法及び保守点検を守らない場合は、本機の故障や事故などの原因となり、機械の寿命を縮めるばかりでなく作業の安全を損ないます。
- お問い合わせの際は、モデルNo.、シリアルNo.を、お知らせください。



## 取扱説明書を読む事

この取扱説明書は、操作前はもちろん操作中の注意事項、重要事項全て含んでいます。安全な運転技術、製品の特長、操作方法、全ての安全に関する情報が含まれ、全てを理解する事で製品を最大限使用する事が可能となります。

この取扱説明書の安全の情報と操作方法をよく読み、完全に理解してください。



この芝刈機は、安全の為に世界基準を満たすよう設計、製造されています。作業者に安全に使用していただけますが、誤った使用方法やメンテナンスを怠ると重大なケガや死亡事故を引き起こす可能性があります。作業者の安全と周囲の人の安全を守る為に、作業者が責任を持って、使用してください。作業中は常に安全を心がけてください。作業中に安全を確認できない場合は、販売店へご相談ください。

## 子供を機械に近づけない事



事故は、子供と共に起こる事があります。作業場所には、決して子供を近づけないでください。近づく可能性がある場合は、必ず、責任のある他の大人が監視してください。エンジンが止まっている場合でも、決して子供を機械に乗せてはいけません。重大な事故を引き起こす可能性があります。

## 後進に関する注意



特に必要にない限り、後進しながら芝刈をしないでください。どうしても後進が必要な場合、常に後方を確認してください。急ると重大な事故を引き起こす可能性があります。

## 傾斜地での操作



急な斜面で機械を使用した場合、重大な事故や死亡事故を引き起こす可能性があります。急すぎる斜面や補助装置などが無い状況で使用すると、コントロールを失ったり、横転する可能性があります。補助装置が無い状態では決して傾斜地で操作しない事が一番です。6mで1m以上上昇する傾斜では、決して操作しないでください。

また、傾斜地の表面の状況により、安定性と操作性に影響がでます。濡れていたり、安全が確保できないと判断された場合は、決して傾斜地で作業してはいけません。

## 稼動部に関する注意



この機械には、危険が伴う稼動部が多数あります。しかし、作業者が適切な操作を行なっている限りは、安全に操作できます。デッキには、非常に鋭利なブレードが回転しています。機械が作動中は、決して手や足、体をデッキに近づけてはいけません。この機械にはオペレーターが安全に操作できる為に、安全装置が付いています。この安全装置を解除したり、取り外したりしないでください。安全装置が機能していない場合は、直ちに販売店へ相談してください。

## 障害物に関する注意



この機械には、回転刃がついています。障害物があるとブレードが、障害物を吸い上げ吹き飛ばし、重大な事故を引き起こす可能性があります。芝刈を行なう前に、作業場から障害物を取り除いてください。芝刈機を使用する際は、集草装置を付けるか、サイドシュートを取り付けてください。

もし、作業現場に誰かが入った場合、直ちにエンジンを止め、作業現場から出て行くまで始動しないでください。

## 燃料とメンテナンスに関する注意

ガソリンは非常に可燃性があります。また、蒸発したガソリンは、非常に可燃性があり、大変危険です。ガソリンは、燃料としてのみ使用し、溶剤やクリーナーとしては決して使用しないでください。火災を引き起こさない為に、ガソリンは、機械の燃料タンクにあり燃料キャップがしっかりされているか、燃料缶に入れ、キャップがしっかりされている状態で保管してください。ガソリンをこぼしてしまった場合、すぐに拭き取ってください。ガソリンの適切な管理は、機械の安全性と操作性に非常に重要です。特に、安全に関するメンテナンスは定期的に点検し、取扱説明書に記載の保守手順を必ず実行してください。



## 2 使用上の注意、警告事項



以下の安全事項をよく読み、完全に従ってください。これらの安全事項に従わない場合、機械のコントロールを失い、作業や周囲の人に重大な事故や死亡事故を引き起こす可能性があります。また、機械に損傷を与える可能性があります。

この芝刈機は身体や周囲の物に損傷を与えるものを飛散させたり、手や足を切断してしまう恐れがあります。

注意事項、警告事項を必ず守ってください。

### 2-1 一般的な操作

1. 機械を始動する前に、この取扱説明書をよく読み、理解してください。
2. 絶対に稼動部や機械の下に手や足を近づけないでください。特にデッキの排出口には、常に近づけないでください。
3. 機械の操作に精通した大人だけで操作してください。
4. 作業エリアに障害物（石、おもちゃ、ワイヤ等）がある場合は、回転刃によって飛散する場合がありますので、作業前に必ず取り除いてください。
5. 作業を始める前に、作業エリアに人がいない事を確認してください。もし、作業エリアに人がいる場合は、作業エリアから離れるまで作業を行なわないでください。
6. 決して人を運ぶ為に使用してはいけません。
7. 特別な必要がない限り、後進しながら芝刈をしてはいけません。後進する際は、方向をよく確認してゆっくり後進してください。
8. 芝刈の際に出る排出物を、壁や障害物に直接ぶつけないでください。排出物が跳ね返り、作業員に戻る可能性があります。砂利などの上を通る時は、必ずブレードの回転を停止してください。
9. 集草バック、サイドシュート、その他安全装置が排出口に取り付けられていない状態での作業は絶対に行なわないでください。
10. 旋回する際は、ゆっくり行なってください。
11. 動いている機械を無人で放置してはいけません。機械から離れる際は、PTOスイッチを解除し、パーキングブレーキをかけ、エンジンを停止し、キーを抜いてください。
12. 芝刈をしない時は、ブレードPTOスイッチは停止してください。機械の清掃、グラスキャッチャーの取り外し、サイドシュートの取り外しはエンジンを停止し、稼動部が完全に停止した事を確認してから行なってください。
13. 機械の操作は、明るい日中か、十分に明るく光を照らした状態で行ってください。
14. 飲酒泥酔、薬物を吸引した状態で機械の操作をしてはいけません。
15. 道路の近くで操作する際は、交通状態に注意してください。
16. 機械をトラック等に積み込む際は、特に注意してください。
17. 機械を操作中は、常に保護メガネを装着してください。
18. 60才以上の方が芝刈機を運転する場合に、芝刈機に関連したケガをすることが非常に多いという統計があります。60才以上の方は自分自身や他の人に大ケガをさせないで安全に芝刈機を運転できる技量があるか良く判断することが重要です。
19. 機械に重り、ウェイトをつける際は、製造元が推奨する物を使用してください。
20. 作業員は、他人や他人の財産に関する事故を引き起こした場合、責任を負わなければならない事を常に意識して作業を行なってください。
21. 全ての作業員が、専門的知識、実用的な操作方法を身につける必要があります。
22. 作業をする際は、必ず長ズボンや安全靴を履いてください。裸足、サンダルなどで作業を行なわないでください。
23. 使用前にブレードが安全に確実に取り付けられているか目視により確認してください。磨耗していたり、損傷している場合は交換してください。
24. 給油する際、機械の調整をする際に、アタッチメントが邪魔になる場合は、アタッチメントを取り外してください。
25. 機械を駐車する際、格納する際、無人で放置する際は、機械的に動かない状態にしてください。

26. 作業者が離れる際は、どんな理由であれパーキングブレーキをかけ、P T Oスイッチを解除し、エンジンを停止し、キーを外してください。

27. 火災の危険性を減少させる為、刈芝、落葉、可燃物から離して下さい。刈芝、枯葉等の近くに停車しないでください。

## 2-2 保管と輸送する際の注意

1. トラックに載せる際は、機械がトラックの荷台の前方にしっかり接地しているか確認してください。もし、後方のあおりに設置している場合は、あおりを破損させる可能性があります。
2. 機械を保管、輸送した後に給油をする際は、安全に的確に給油を行なってください。
3. 通気、換気が十分に行えない場所には、ガソリンを入れたまま機械を保管しないでください。蒸発したガソリンは、非常に可燃し易い為、非常に危険です。
4. 短期間、長期間の保管に関わらず、保管する際は常に取扱説明書に従って保管してください。
5. 保管後、再び使用する際は、取扱説明書に従い、適切に始動してください。
6. 燃料缶などをしっかり封ができない容器（湯沸しポットなど）に保管しないでください。機械を保管する際は、エンジンが冷えてから保管してください。

## 2-3 傾斜での操作

傾斜での作業は、機械が制御不能になる可能性がある大きな要因です（適切に操作を行なわないと、重大な事故や死亡事故を引き起こす可能性があります）。傾斜における作業は、常に危険が伴います。安全上、補助的な処置が取れない場合や作業場不安を感じる場合は、決して傾斜で作業を行なわないでください。傾斜での歩行作業や乗用機が傾斜ですべった場合、ブレーキでは制御できなくなります。制御不能を引き起こす主な要因は、以下の通りです。

不十分なタイヤと地面の接地力、スピード出し過ぎ、不十分なブレーキ、機械の能力を超えた作業、作業エリアの状態の認識不足、不適切な牽引の負荷分配など。

1. 傾斜に対して、上下に芝刈を行なってください。傾斜に対して横切って作業しないこと。
2. 穴、溝、隆起した部分に注意してください。不整地により転倒する可能性があります。また、高い芝草により地面の状態が確認できない場合がありますので注意してください。
3. 傾斜で作業している間は、遅い速度で作業をし、速度調整は行なわないでください。
4. 芝生が濡れている時は、作業を行なわないで下さい。タイヤがスリップし、制御不能になる可能性があります。
5. 傾斜を下る時は機械が滑らないよう注意してください。
6. 傾斜での始動、停止、旋回は行なわないでください。タイヤが制動を失い、大変危険です。
7. 傾斜では、全ての作業をゆっくり行なってください。速度の急な調整、急旋回は絶対に行なわないでください。
8. グラスキャッチャーや他の集草装置を使用している時はより注意してください。それらは、機械の安定性に影響を及ぼします。急勾配では、使用しないでください。
9. 傾斜で作業をする際、足で機械を支えながら行なわないでください。
10. 急斜面、溝、堤防の近くでは芝刈を行なわないでください。
11. 急斜面では、グラスキャッチャーを使用しないでください。
12. 安全を確信できない斜面では、決して作業しないでください。
13. 重りやウェイトを機械に取り付ける際は、販売店の推奨する物を使用してください。
14. 石や大きな枝等を作業前に取り除いてください。
15. 必ず低速で作業してください。ブレーキが制動しても、タイヤが制御を失う可能性があります。
16. 必要ない場合は、傾斜で旋回しないでください。どうしても旋回が必要な場合は、ゆっくり旋回してください。

## 2-4 牽引装置（乗用タイプ）

1. 牽引ヒッチが取り付けられている芝刈機にのみ牽引装置を取り付けてください。牽引部以外には、牽引装置を取り付けしないでください。
2. 牽引する傾斜角度や必要なウェイトは、製造メーカーの規定する範囲で使用してください。
3. 牽引された装置に、子供、その他の物・人を決して載せないでください。
4. 牽引装置にウェイトを載せて傾斜で使用すると、芝刈機の制御が失われる可能性があります。
5. 必ず低速で作業し、停止する際は十分な距離を確保してください。
6. ニュートラルの状態、傾斜を下らないでください。

## 2-5 小児に対する注意

子供の存在には、十分注意してください。注意を怠ると重大な事故が発生する可能性があります。子供は、芝刈機に興味を示します。決して子供がいる場合は、作業を行わないでください。

1. 作業エリアに子供がいる場合は、作業エリアの外側に出るか、作業員以外の大人が子供を監視しているのを確認してから作業を行ってください。
2. 子供が作業エリアの中に入った場合は、すぐに作業をやめ、エンジンを停止してください。
3. 後進をしている時は、後ろに子供がいない事を常に確認してください。
4. ブレードが回転していない場合でも、決して子供を芝刈機に乗せてはいけません。落ちて大ケガをしたり、安全に芝刈作業を行えなくなる可能性があります。過去に芝刈機に乗った事のある子供は、突然作業エリアに入り、芝刈機に近づく可能性があります。
5. 決して子供に芝刈機を運転させてはいけません。
6. 見通しの悪いコーナー、木の周り、障害物等に近づく時は十分に注意してください。

## 2-6 排気に関する注意

1. この芝刈機のエンジン排気ガスからは、一定の量で人体に害を及ぼす物質が出ることがあります。エンジン作動中は、必要以上に近づかないでください。
2. エンジン排出ラベルで、排出物質を確認してください。

## 警告

16.7%（10度）以上の傾斜では、決して芝刈機を使用しないでください。16.7%とは水平に6mで1m上昇する勾配です。

傾斜で機械を操作する時は、ホイールウェイトかカウンターウェイトを使用してください。販売店へ適切なウェイトを確認して使用してください。

傾斜で使用する前に、低速になっている事を確認してください。

フロントのウェイトに加え、後部に集草装置を取り付けている場合は十分に注意してください。

傾斜に対して、上下に芝刈を行なってください。決して、傾斜に対して横切る方向で芝刈を行わないでください。方向転換を行なう際は、十分に注意してください。傾斜で始動、停止を行わないでください。

## 2-7 イグニッションシステム

1. このイグニッションシステムは、カナダの I C E S-002 に従事しています。

## 2-8 修理とメンテナンスに関する注意

### ガソリンの取扱い

1. 全てのタバコ、葉巻、パイプ等の全ての火を消してください。
2. 消防法で承認された燃料缶だけを使用してください。
3. 芝刈機が動いている時に、燃料を補給したり、燃料キャップを外したりしないでください。
4. 決して屋内で機械に給油を行わないでください。
5. 火の気のあるところでの保管、給油は絶対に行わないでください。
6. 輸送中やトラックの荷台で補給は行わないでください。トラックや輸送機から離れた場所で補給してください。
7. トラックなどのガスの発生する機具は取り除いて、地面で補給してください。燃料缶などを使用して補給してください。
8. 燃料が完全に満タンになるまで、燃料タンクに接触しているノズルは開いておいてください。
9. 燃料が衣服に付いた場合は、直ぐに着替えてください。

- 10.決して燃料を溢れさせないでください。燃料キャップをしっかりと締めてください。
- 11.ガソリンや他の燃料を扱う際は、十分に注意してください。燃料は、非常に可燃性があります。
- 12.もし燃料がこぼれた場合、よく拭き取り、こぼれた箇所が完全に乾くまで、エンジンは掛けないでください。
- 13.給油が終わったら、しっかりと全ての燃料キャップを取り付けます。

## 修理とメンテナンス

1. 一酸化炭素が発生している可能性がある場所では、決して機械を作動させないでください。
2. ナットとボルト、特にブレード取り付けボルトは、しっかりと取り付けられているか確認してください。
3. 決して安全装置を変更しないでください。定期的に安全装置は点検し、必要であれば適切に修理してください。
4. 芝刈機から刈草、草、その他付着物を取り除いてください。オイル、ガソリンの吹きこぼれはきれいに拭き取ってください。
5. 障害物等にぶつかって停止した場合、再始動する前に、芝刈機を点検してください。
6. エンジンが作動している時は、決して調整や修理を行なわないでください。
7. 集草装置やサイドシュートは、頻繁に点検を行なってください。必要に応じて修理してください。
8. 刈刃は非常に鋭利な物です。修理する際は防護手袋等を必ず装着し、十分に注意してください。
9. ブレーキは頻繁に点検してください。必要に応じて修理してください。
- 10.安全ラベル、警告ラベルはきれいに保ってください。必要に応じて交換してください。
- 11.こぼれたガソリンが着火する可能性がありますので、エンジンが熱い時は、燃料フィルタは交換しないでください。必要以上に、ホースクランプを広げないでください。燃料フィルタとホースにしっかりとホースクランプが取り付けられている事を確認してください。
- 12.エンジンの燃料システムに損傷を与える為、メタノールを含むガソリン、10%以上のエタノールを含むガソリン、ガソリン添加物は使用しないでください。

- 13.ガソリントankからガソリンを抜く場合は、屋外で行なってください。
- 14.不具合のあるマフラーは取替えてください。
- 15.純正部品だけを使用してください。
- 16.工場出荷時の仕様に従って、設定と調節を行なってください。
- 17.修理や点検は適切な場所で行なってください。
- 18.適切な知識や技術がない場合は、大掛かりな修理は行なわないでください。不適切な修理方法は、製造元の保証等を受けられない場合があります。
- 19.複数のブレードが付いている芝刈機の場合、1つのブレードが他のブレードを回転させる場合がありますので注意してください。
- 20.エンジン・ガバナの設定を変えないでください。エンジンを改造し、エンジン回転を上げると、作業者の危険を上げる事になります。
- 21.清掃、点検、修理、障害物に衝突した場合、サイドシュートを外す等の際は、エンジンを停止し、キーを抜き、スパークプラグを抜いてから行なってください。
- 22.芝刈機が動いている際は、HST冷却ファン等稼働部に手などを決して近づけないでください。
- 23.この機械には、油圧ポンプまたは油圧モーターが取り付けられています。

**警告** 加圧下の状態の時、作動油は皮膚などに重大なケガをさせるだけの強い力があります。油圧部に関する箇所は、頻繁に点検し、油漏れ等がある場合は、販売店へ連絡し、修理を行なってください。

**警告** 動力部を保管する際：スプリング等を取り外す際は、非常に危険です。熟練した技術者が取り外してください。

- 24.エンジンラジエーターを備えているモデルに関して：  
警告：熱い冷却液が噴出す可能性がある為、エンジンが作動中は決してキャップを外さないでください。キャップを外す際は、エンジンが完全に冷めた事を確認してから行なってください。

### 3 識別番号

修理、点検、部品注文の際、販売店へ製品の情報が必要となります。

モデル名/型式、認識番号、エンジンモデル・タイプ・コード番号を記録しておいてください。

#### 芝刈機本体

モデル番号

---

シリアル番号

---

#### エンジン

モデル/タイプ

---

コード

---

#### ご購入日

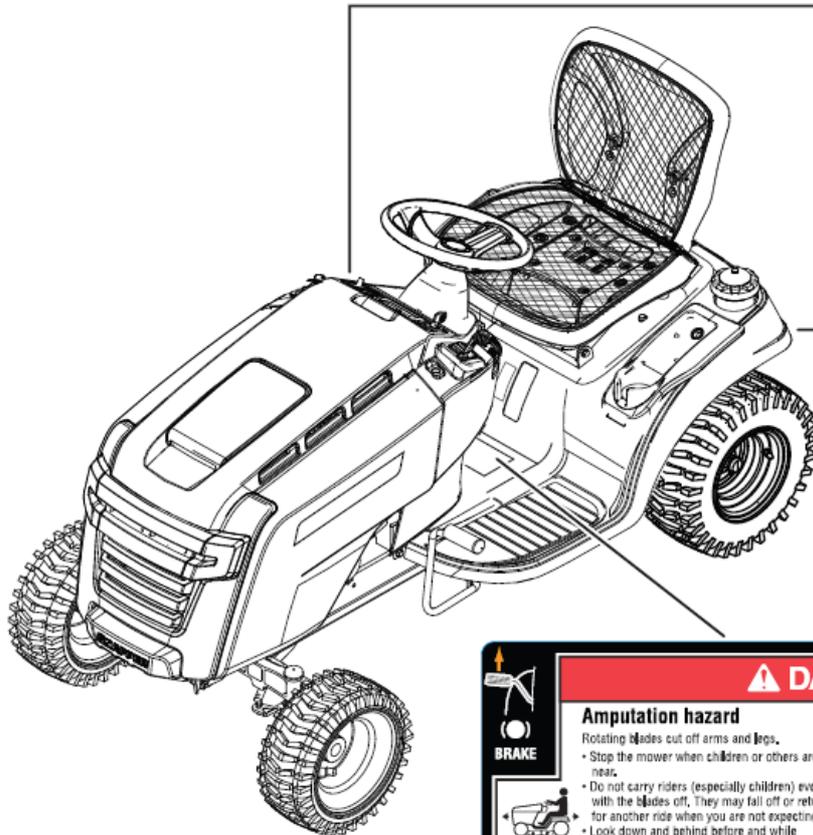
---

購入販売店名/電話番号

---

## 4 警告ラベル

この芝刈機は、適切に操作すれば、安全に使用できるように設計、生産されています。この取扱説明書をよく読み、基本知識を理解して操作いただければ、安全に有効にこの芝刈機を取り扱うことができます。操作中に特に重要な説明を警告ラベルとして、機械に貼ってあります。



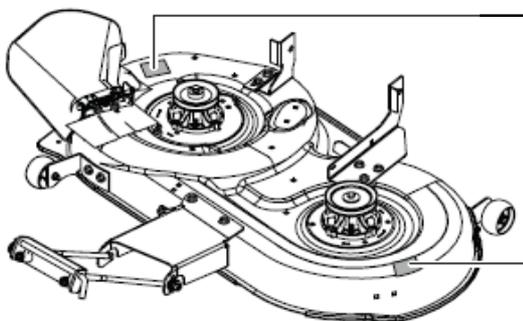
スタータ インサート  
部品番号 1739028



HST 解放レバー  
部品番号 1730202

<b>⚠ DANGER</b>	
<p><b>Amputation hazard</b> Rotating blades cut off arms and legs.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Stop the mower when children or others are near.</li> <li>• Do not carry riders (especially children) even with the blades off. They may fall off or return for another ride when you are not expecting it.</li> <li>• Look down and behind before and while backing.</li> </ul>	<p><b>Roll-over hazard</b> Operating on slopes can cause loss of control and roll-overs.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• If you cannot back-up a hill, do not drive on it.</li> <li>• If machine stops while going uphill, stop the blades and back down slowly.</li> <li>• Avoid sudden turns.</li> <li>• Go up and down slopes, not across.</li> </ul>
<p><b>Fire hazard</b> Gasoline is flammable. Yard debris is combustible.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Allow engine to cool for at least 3 minutes before refueling.</li> <li>• Keep unit cleaned of debris.</li> </ul>	<p><b>Carbon monoxide hazard</b> The engine emits poisonous carbon monoxide gas.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Avoid inhaling exhaust fumes.</li> <li>• Only operate outdoors.</li> </ul>
<p><b>⚠ WARNING Avoid serious injury or death:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Know the location and function of all controls.</li> <li>• Remove objects that could be thrown by the blade.</li> <li>• Be sure blade(s) and engine are stopped before placing hands or feet near blade(s).</li> <li>• Keep safety devices (guards, shields, switches, etc.) in place and working.</li> <li>• When leaving machine, shut off, remove key, and set parking brake.</li> </ul>	
<p>• Read the operator's manual before using this product.</p>	

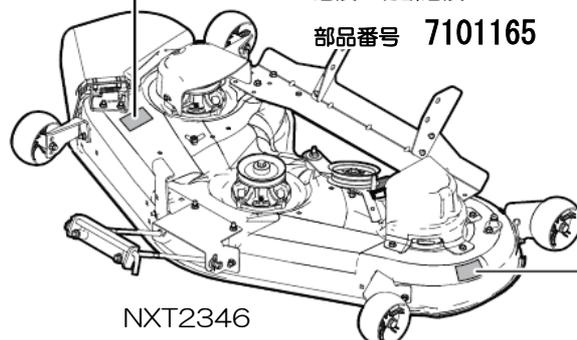
危険 メインパネル  
部品番号 1734879



NXT2242

<b>⚠ DANGER</b>	
<b>Amputation and thrown objects hazard</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Keep hands and feet away from deck.</li> <li>• Do not operate mower unless discharge chute or entire grass catcher is in its proper place.</li> </ul>	

危険 切断危険  
部品番号 7101165



NXT2346

☒ 1

## 安全マークの説明



**警告：取扱説明書をよく読み理解する事。**

機械を操作する前に、取扱説明書をよく読み、理解してください。



**危険：飛散物に注意する事。**

この機械は、回転するブレードにより、物が飛散する可能性があります。周りに人がいる場合は遠ざけてください。



**警告：修理や点検する前に必ずキーを抜く事。**

修理や点検を行なう前に必ずキーを抜いてください。修理をする際は、必ず修理マニュアルを参照してください。



**危険：転倒に注意する事。**

この機械は、10°以上の傾斜では使用しないでください。



**危険：回転部に注意**

この機械は、回転部により怪我や重大な事故を引き起こす可能性があります。子供や近くに人がいる場合は、操作前に遠ざけてください。



**危険：回転部に注意**

モアデッキは、非常に鋭利なブレードが回転しています。手や足をデッキに近づけないでください。

## 5 各部の名称と機能

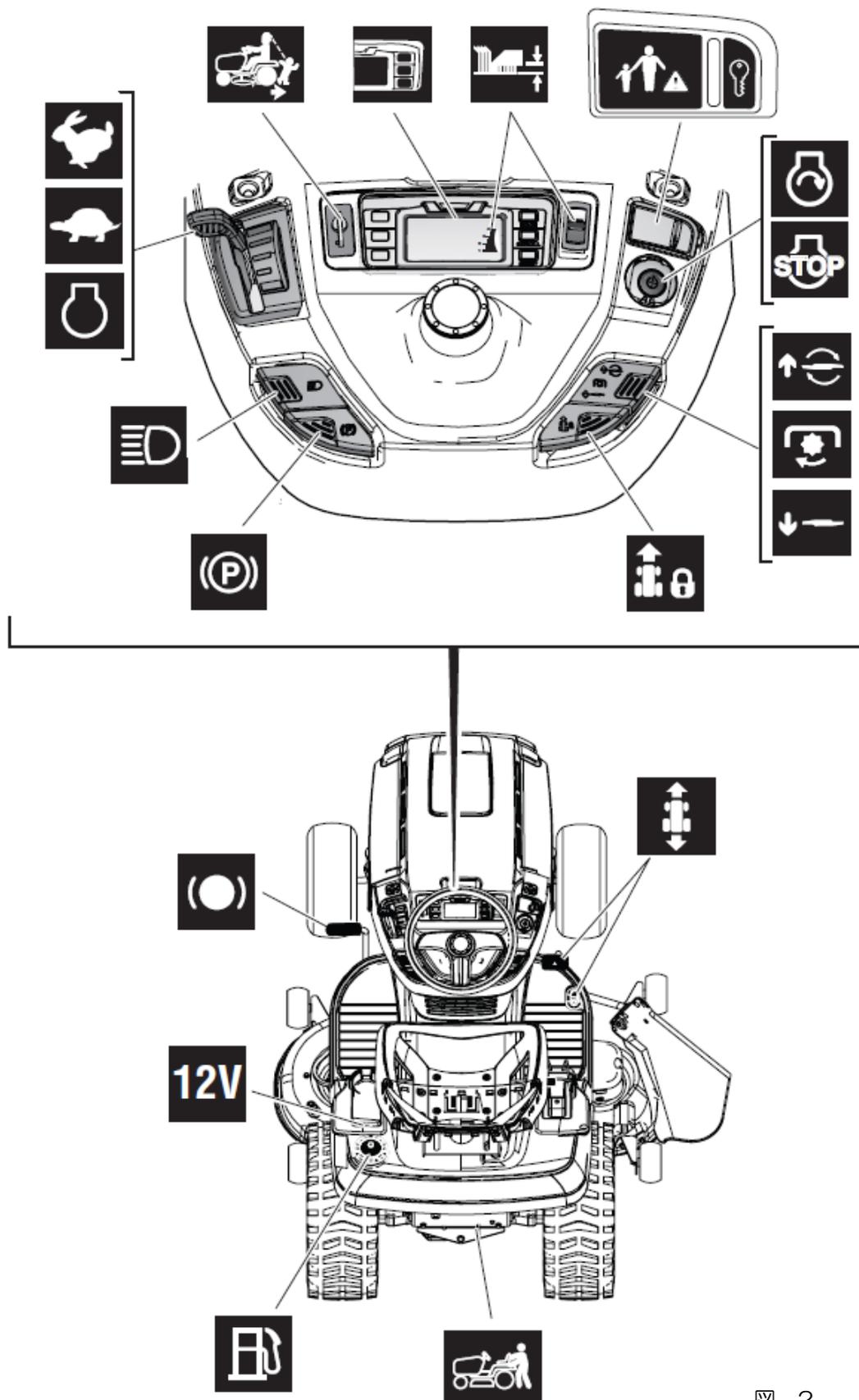


図 2

### 操作機能の説明

以下に個別の操作機能を説明します。始動、停止、運転、芝刈その他の作業をする際、複数のコントロールをする必要があります。各操作方法を理解する為には、「操作」の項目を参照してください。

## 5-1 トラクタ コントロール



### ブレーキペダル

芝刈機を停止させる為にブレーキペダルを踏み込みます。



### クルーズコントロール

クルーズコントロールは、前進時に速度を固定するために用いられます。クルーズコントロールは5段階となっています。



### 電子ダッシュボード

電子ダッシュボードの項参照



### 燃料タンク

キャップを外す為には、反時計回りに回転させてください。



### スピードペダル

芝刈機の走行速度は、前進スピードペダルを踏み込むことで調整できます。後進するには、後進スピードペダルを踏み込みます。

\* 速度の出しすぎに注意してください。



### ヘッドライトスイッチ

ライトスイッチを回してトラクタのヘッドライトをON または OFF としてください。



### 刈高調整スイッチ

刈高を調節する機能です。UP のスイッチを押すとモアデッキが上昇し、DOWN のスイッチを押すとモアデッキが下降する電動式となっています。刈高さは、電子ダッシュボードに表示されます。



### パーキングブレーキ

パーキングブレーキノブは、芝刈機が停止している時に、ブレーキをロックさせる為に使用します。

パーキングブレーキの項参照



### 外部出力 (12V 直流)

DC12 ボルトの出力端子があります。定格9 アンペア以下のアクセサリに使用してください。



### PTO スイッチ



PTO スイッチは、ブレードの回転の「ON」「OFF」の切り替えをするスイッチです。



このスイッチを引き上げると、ブレードが回転します。ブレードの回転を停止する時は、このスイッチを押すと停止します。

\* 操作する人が座席にしっかりと座っていないとこのスイッチは作動しません。



### RMO スイッチ

この芝刈機は通常時、ブレード回転時に後進をするとエンジンが停止する安全装置が付いています。その安全装置を解除するスイッチです。ブレード回転PTOスイッチが「ON」の状態、このRMOスイッチをひねるとLEDランプが点灯します。この状態であれば、後進で芝刈を行なう事ができます。



### スタータインサート

使用しない際には引き抜いて、子供たちの手が届かない場所に保管してください。エンジン停止後はこのスタータインサートを引き抜いてください。



### エンジン始動/停止ボタン

この押しボタンはエンジンの始動/停止をコントロールし電子ダッシュボードを作動します。

- ・ エンジンを始動するために、押しボタンを押してください。
- ・ エンジンを停止させる際に押しボタンを押してください。電子ダッシュボードは、3分後に表示が切れます。
- ・ エンジンが停止時に電子ダッシュボードを作動させたいとき、押しボタンを軽くたたいてください。



### スロットルコントロール

エンジン速度をコントロールします。



「FORWARD」側にレバーを動かせばエンジン回転数が上昇し、「BACK」側に動かすとエンジン回転数が下降します。常にフルスロットルで動かしてください。



### トランスミッション油圧解除レバー

トランスミッション油圧解除レバーは、芝刈機を手で押せるようにする為の油圧解除レバーです。

## 5-2-1 電子ダッシュボード(NXT2242)

電子ダッシュボードは、読みやすい電子ディスプレイとメンテナンス管理を含みます。電子ディスプレイは運転時間、刈高さ等の情報をモニターします。(図3参照)

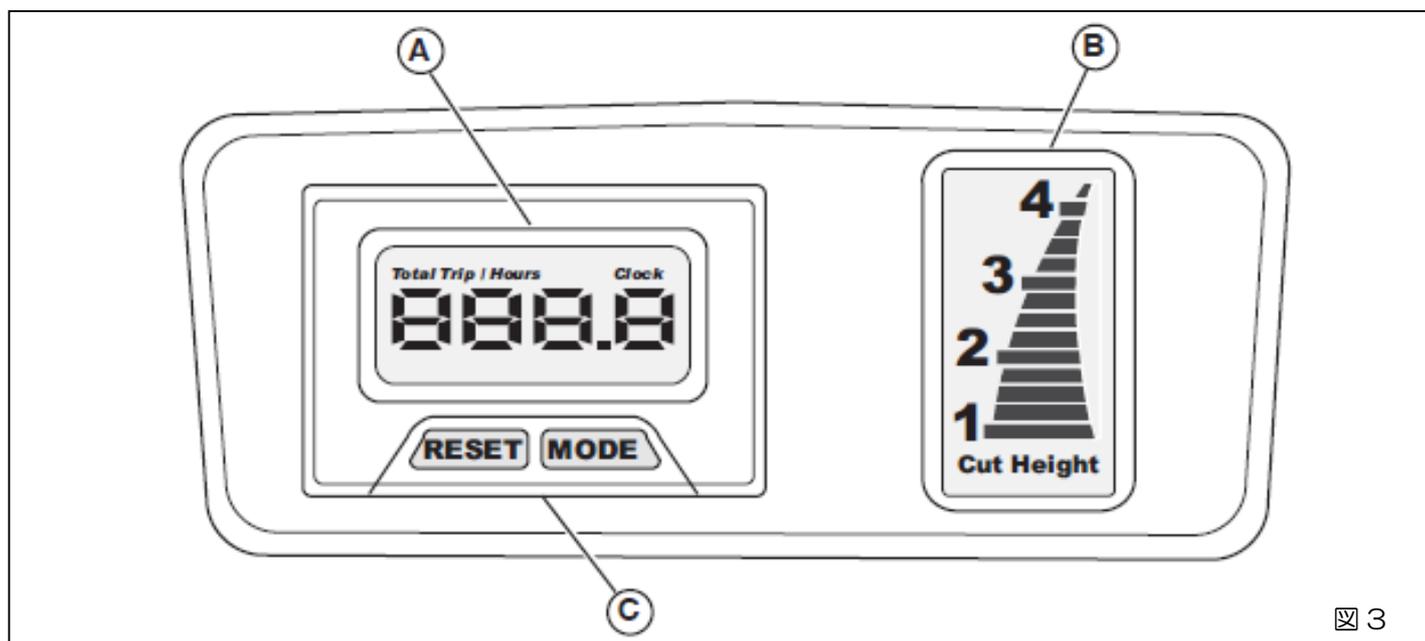


図 3

- A. 運転累計時間
- B. 刈高さ
- C. モードとリセットボタン

### 累計時間、トリップ時間、時計

\*エンジン始動時は常に、累計時間が表示されます。累計時間が999.9の後は0に自動的にリセットします。

1. トリップを示すために、1秒未満「MODE」ボタンを押してください。
2. 3秒以上「RESET」ボタンを押すとトリップ表示が0にリセットします。
3. 時計の時間表示のために1秒未満「MODE」を押してください。(時計のセットの項参照)
4. 累計時間に戻るには「MODE」ボタンを1秒未満押します。

### 時計のセット

1. 「MODE」ボタンを3秒以上押します。時間の表示が点滅します。
2. 「RESET」ボタンを押して時間を調整。
3. 「MODE」ボタンを1秒未満押して時間をセットします。次に分の表示が点滅します。
4. 「RESET」ボタンを押して分を調整。
5. 「MODE」ボタンを1秒未満押して分をセットします。

## 5-2-2 電子ダッシュボード(NXT2346)

電子ダッシュボードは、読みやすい電子ディスプレイとメンテナンス管理を含みます。電子ディスプレイは燃料残量、運転時間、刈高さ等の情報をモニターします。(図4参照)

メンテナンス管理は、オイル及びエアクリーナのメンテナンスや刈刃の磨耗状況を示します。インジケータライトがメンテナンスの必要とメッセージ盤に表示されます。電子ダッシュボードにはデジタル時計を含みます。

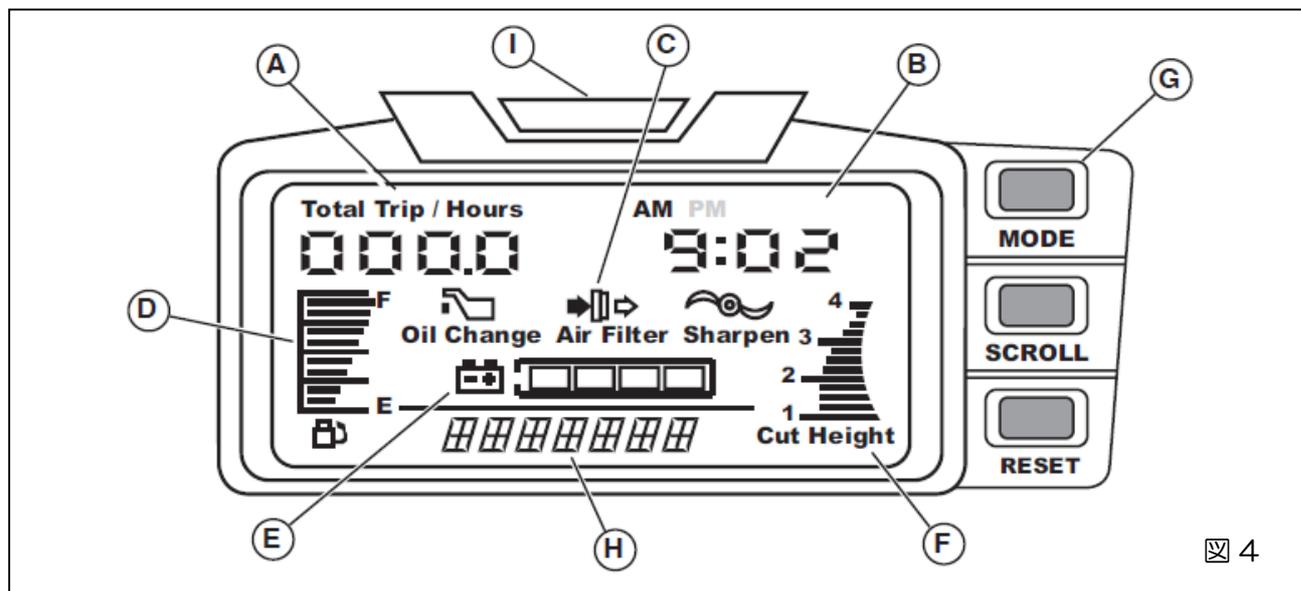


図4

D. 運転累計とトリップ時間

E. 時計

F. メンテナンス・ディスプレイ

- オイル交換
- エアフィルタの交換
- ブレードの研磨

G. 燃料計

H. バッテリ電圧

F. 刈高さ

G. コントロール ボタン

H. メッセージ パネル

- 燃料残警告
- バッテリの低下
- オイル交換
- エアフィルタ交換
- ブレード研磨

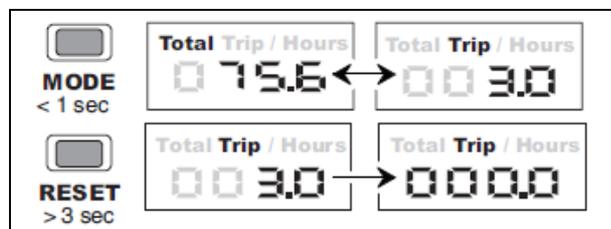
I. インジケータライト

(メッセージパネル参照)

### 累計時間、トリップ時間、時計

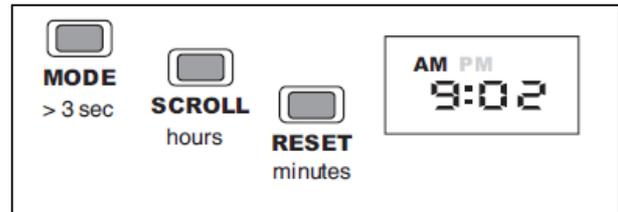
\*エンジン始動時は常に、累計時間が表示されます。累計時間が999.9の後は0に自動的にリセットします。

1. トリップを示すために、1秒未満「MODE」ボタンを押してください。
2. 3秒以上「RESET」ボタンを押すとトリップ表示が0にリセットします。
3. 時計の時間表示のために1秒未満「MODE」を押してください。(時計のセットの項参照)
4. 累計時間に戻るには「MODE」ボタンを1秒未満押します。



## 時計のセット

- 「MODE」ボタンを3秒以上押します。
- 「SCROLL」ボタンを押して時間を調整。
- 「RESET」ボタンを押して分を調整。
- 「MODE」ボタンを1秒未満押してセットします。



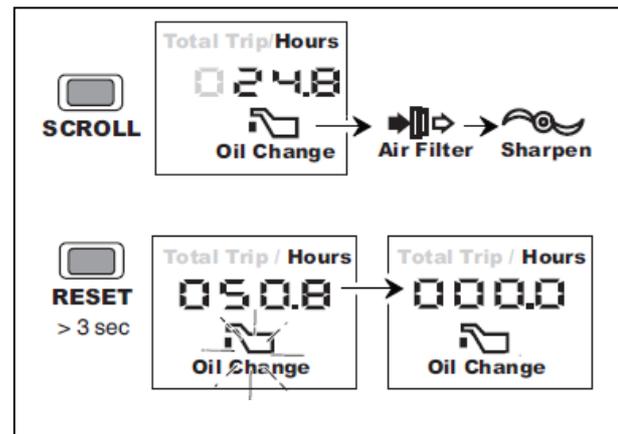
## メンテナンスディスプレイ モード

メンテナンス作業で経過時間を確認します。

- メンテナンス作業を選ぶために、「SCROLL」ボタンを押して選んでください。オイルが最後に変わった時から右図のように時間数を表示します。

サービスを完了した後に、「0」に時間をリセットします

- 「SCROLL」ボタンを押してメンテナンス作業を選んでください。
  - 3秒以上「RESET」ボタンを押してください。
- \* RESETは10秒以内に押されなければなりません。表示は累計時間モードに戻ります。
  - \* 予定のサービス時間が3時間以上経過すると「0」へと自動的にセットされるシステムです。



## 6 芝刈機の操作方法



### 安全装置

この芝刈機には、安全装置が付いています。これらの安全装置は、作業者の安全を守る為に付いています。決して取り外したり、改造したりしないでください。定期的に安全装置を点検し、正常に作動するか確認してください。

#### 安全装置の点検

この芝刈機は、座席に安全装置が付いています。春と秋に定期的に座席の安全装置の点検を下記に従って行ってください。

テスト1-下記の状態のいずれかが機能している場合、エンジンは始動しません。

- ・ PTOスイッチが「ON」の状態にある時
- ・ ブレーキペダルが十分に踏み込まれていない時(パーキングブレーキがOFF)
- ・ 作業者が座席に座っていない
- ・ クルーズコントロールレバーがニュートラルの位置以外にある時

テスト2-下記の状態が全て満たされているときエンジンは始動します。

- ・ 作業者が座席に座っている
- ・ PTOスイッチが「OFF」の状態
- ・ ブレーキペダルが十分に踏み込まれている状態(パーキングブレーキがON)
- ・ クルーズコントロールレバーがニュートラルの位置にある時

テスト3-下記の状態のいずれかが機能するとエンジンは停止します。

- ・ PTOスイッチが「ON」の状態で作業者が座席を離れた場合
- ・ ブレーキペダルが十分に踏み込まれていない(パーキングブレーキ OFF)状態で、作業者が座席から離れた時

#### テスト4-ブレードブレーキの点検

ブレードとデッキドライブベルトは、PTOスイッチを「OFF」または作業者が座席から離れると、5秒以内に停止します。もし、5秒以内に停止しない場合は、販売店に相談してください。

#### テスト5-RMO (Revers mow Option) スwitchの点検

- ・ PTOスイッチが「ON」の状態、かつRMOスイッチが機能していない状態で後進するとエンジンは停止します。
- ・ RMOライトは、RMOが機能している時に点

灯します。

注意: 一旦エンジンが停止したら、作業者がエンジンを始動するために座席に座った後、PTOスイッチを回さなければなりません。



### 警告

この安全装置が完全に機能していない場合、芝刈機を使用してはいけません。販売店へご相談ください。安全装置が十分に機能していない状態で、安全装置を改造しないでください。

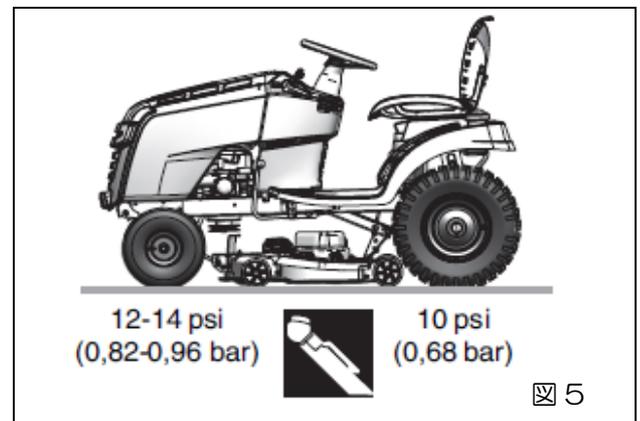
#### 一般的な安全操作の為に

この芝刈機を使用する前に、取扱説明書を良く読み、安全に関わる全ての情報を確認してください。全ての操作と停止方法を良く理解してください。

#### タイヤ圧の確認

タイヤは最適な牽引力を得ることと、ブロックパターンが確保するために、定期的にチェックされなければなりません。(図5参照)

\*これらの圧力はタイヤの側壁に押される「最大の膨張」とわずかに異なるかもしれません。

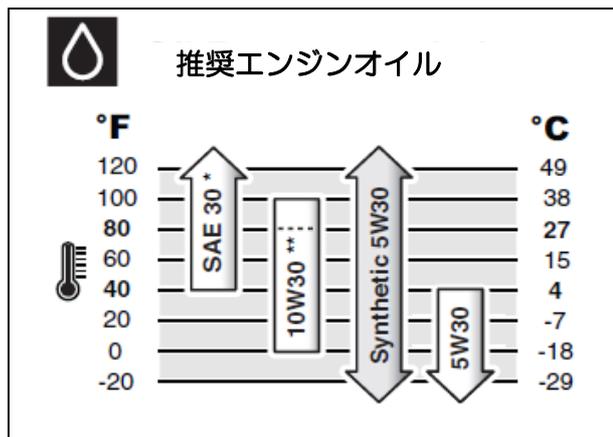


## 6-1 推奨エンジンオイル

ブリッグス&ストラットン エンジンの保証認定されたベストパフォーマンスのオイルを使用することを薦めます。良質で清浄性を有するオイルでサービス等級 SF、SG、SH、SJ またはそれ以上の高品質のオイルを使用してください。市販の添加物は使用しないでください。

エンジン始動時の外気温に合わせて正しい粘度のオイルを選定してください。

下表を参照して外気温に合わせてオイルを選択してください。

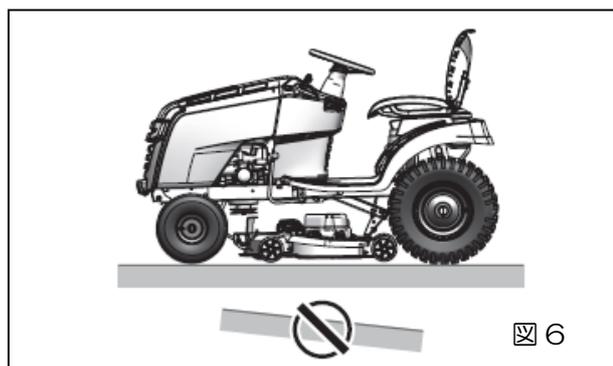


\* 外気温 4°C以下で SAE30 のオイルを使用すると始動不良となります。

\*\* 外気温 27°C以上で 10W-30 を使用した場合、オイル消費が多くなります。オイル点検はこまめに行ってください。

## 6-2 オイルの点検と補充

1. トラクタを平らな場所に止めます。(図 6)



2. エンジンを停止してスタータインサートを引き抜きます。



3. オイル注入口付近の汚れをふき取ってください。

4. ディプスティックを外しきれいな布で拭いてください。(図 7)

5. ディプスティックを差込みます。

6. 再度ディプスティックを引き抜き、オイルレベルを確認します。オイルは FULL の位置にあることを確認してください。

7. FULL となっていればディプスティックを差込み、ねじ込んでください。

不足している場合はオイルを補充してください。(推奨エンジンオイルの項参照)

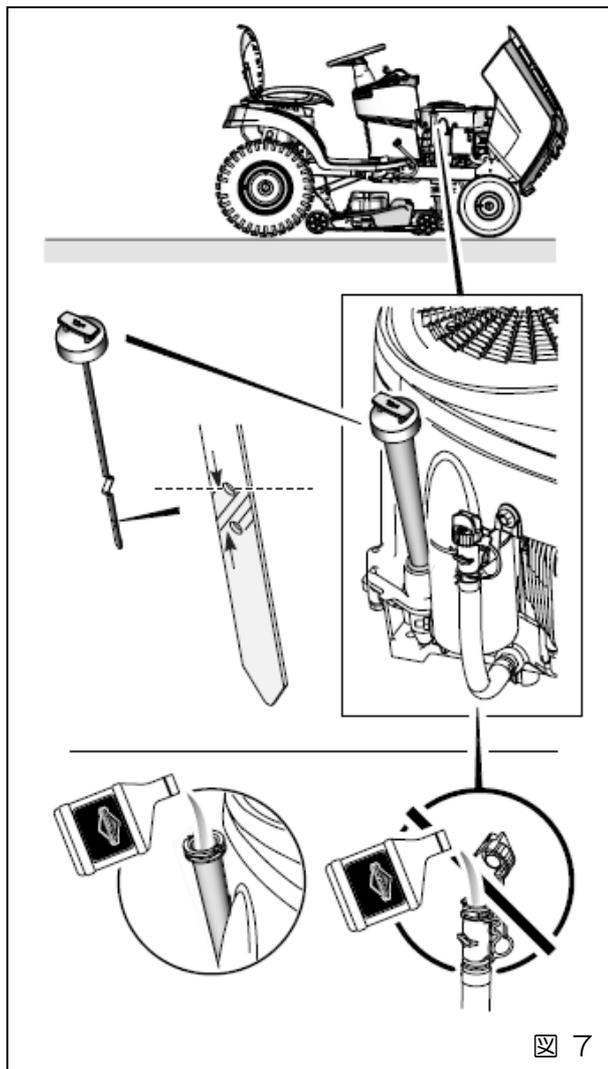
入れ過ぎないでください。 オイル補充後は 1 分ほど待ってからオイルレベルを再確認してください。

## オイルプレッシャ

オイルプレッシャが低い場合、プレッシャスイッチ(オプション)が作動してエンジンを停止するか、警告装置を作動させます。このような場合エンジンを停止してオイルレベルを確認してください。

オイルレベルが ADD マークの下であれば FULL まで、オイルを補充してください。エンジンを始動して作業前に、適当なオイルプレッシャであることを確認してください。

オイルレベルが ADD と FULL マークの間にある場合、エンジンを始動しないでください。お買い求めの販売店にご相談ください。



### 6-3 推奨燃料

常に以下の性能を持つガソリンを使用してください。

- ・清浄で、新鮮なレギュラー無鉛ガソリン
- ・87 オクタン以上/87 AKI(91 RON) 高高度で運転する際には下記のガソリン
- ・ガソリンに 10%以下のエタノール(ガスホール)含有の燃料は容認できます。

**注意:** E15 及び E85 のような未承認の燃料は使用しないでください。ガソリンにオイルを混ぜないでください。キャブレタを改造等して代替燃料を使うような改造はしないでください。これらを使用してエンジンが損傷した場合、保証の対象とはなりません。

燃料システムにガム形成物を発生させないために純正の燃料劣化防止剤がありますのでブリグス & ストラットンのディーラーからお求めください。保管参照。

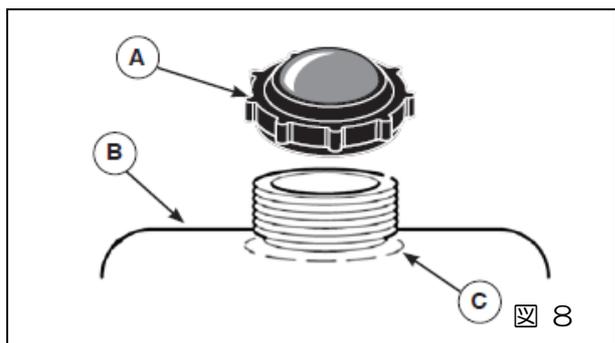
全ての燃料は同一のものではありません。始動性や出力不足のトラブルが発生したら、燃料の供給元もしくはブランドを変更してください。

### 6-4 燃料の補給

#### 警告

ガソリンは非常に可燃性のため、注意して取り扱われなければなりません。エンジンを停止したら3分以上待ってから、タンクキャップを外してください。補給の際は屋外または換気の良い場所で行ってください。裸火に近づけたり、喫煙しないでください。燃料ホース、タンク、キャップ等にクラックや漏れが無いか確認し、必要に応じて交換してください。

1. 燃料キャップを外してください (図 8 の A)
2. 燃料を燃料タンク (B) に給油してください。入れ過ぎに注意してください。燃料タンクには、余分なスペースがあるようにしてください。(C)
3. 燃料キャップを取り付け、手でしっかりと締めます。



### 6-5 エンジンの始動

#### 警告

ガソリンとその蒸気はきわめて可燃性が高く、爆発性があります。

火災または爆発により、ヤケドや死亡事故が起こる可能性があります。

エンジン始動時にはスパークプラグ、マフラ、燃料タンクキャップやエアクリーナが所定の位置に収まっているか確認してください。

またスパークプラグを外したままでクランクしないでください。

1. オイルレベルを確認してください。オイルの点検と補充の項参照
2. エンジン始動前にスタータインサートを所定の位置に差し込みます。



3. シート調整レバーで適切な位置でロックされた座席に座ります。
4. パーキングブレーキを開放します。ブレーキペダルを強く踏み込み、パーキンブレーキコントロールを引き上げ、ブレーキペダルから足を外します。
5. PTO スイッチを押して「OFF」になっている事を確認します。
6. スロットルレバーを「FULL」にします。
7. スタート/ストップボタンを押せば直ちにエンジンが始動します。

**注意:** 非常事態の場合には、トラクタのエンジンは、スタート/ストップボタンを押すか、スタータ・インサートを引き抜くことによって、すぐに停止できます。通常の停止方法はトラクタとエンジンの停止の項参照

### 6-6 トラクタの操作

1. 充分によくコントロールすることができるように、またダッシュボードがよく見ることができるよう、座席に座って座席を調節します。  
特徴とコントロールの項参照
2. パーキングブレーキをかけます。ブレーキペダルを強く踏み込み、パーキンブレーキコントロールを引き上げ、ブレーキペダルから足を外します。
2. PTO スイッチを押して「OFF」になっている事を確認します。

3. エンジンを始動します。エンジンの始動の項参照
4. パーキングブレーキを開放します。ブレーキペダルを強く踏み込み、パーキングブレーキコントロールを引き上げ、ブレーキペダルから足を外します。
5. コントロールペダルを前進するために、前進速度調節ペダルを踏み込んでください。止まるにはペダルから放してください。ペダルを強く踏み込めば走行スピードは速くなります。
6. スピードペダルを離してトラクタを停止させ、パーキングブレーキをかけエンジンを停止させます。停止方法の項参照

### 6-7 芝刈り操作

1. 刈高を刈り込もうとする高さに、高さ調整スイッチで調節してください。
2. パーキングブレーキをかけてください。PTOスイッチがOFFになっている事を確認してください。
3. エンジンを始動してください。  
エンジンの始動の項参照
4. エンジンスロットルをフル回転にします。
5. PTOスイッチを引き上げ、ブレードを回転させます。
6. パーキングブレーキを開放して芝刈りを始めます。
7. 芝刈り作業が終了したら、PTOスイッチをOFFにします。
8. スタート/ストップボタンを押してエンジンを停止します。



#### 警告

PTOスイッチがONの状態、かつRMOスイッチが機能していない場合に後進するとエンジンは停止します。作業中は、芝刈りする時以外の道路を横断する場合は、PTOスイッチをOFFにして走行してください。

### 6-8 後進しながらの芝刈り



#### 警告

芝刈りしながら後進する事は、周囲の人にとって危険が及ぶ可能性があります。特に子供の存在には、作業者が細心の注意を払わないと、重大な事故が起こる可能性があります。子供が近くにいる場合、RMOスイッチを機能させて、芝刈り作業を行わないでください。子供は、しばしば機械や芝刈り作業場に寄ってくる傾向があります。

RMO™ (Reverse Mow Option)を使用すれば、後進しながら芝刈り作業を行なえます。PTOスイッチをONにしてから、RMOキーをまわします。LEDランプが点灯したら、後進しながら芝刈り作業が行なえます。RMOは、PTOスイッチがOFFになると機能しなくなります。RMOキーは、必要時以外は、外しておく事を推奨します。

### 6-9 手で芝刈機を押す方法

1. PTOスイッチをOFFにし、エンジンを停止します。エンジンの始動の項参照
2. トランスミッション開放レバー (図5のB) を押し込みながら下に下げて、リリース位置で固定します。
3. トラクタは手で押せます。

#### トラクタを牽引しないでください



トラクタを牽引することは、トランスミッションに損傷を与えます。

トラクタを押すか引くために、別の車両を使わないでください。

エンジン運転中に、リリースバルブレバーを作動させないでください。

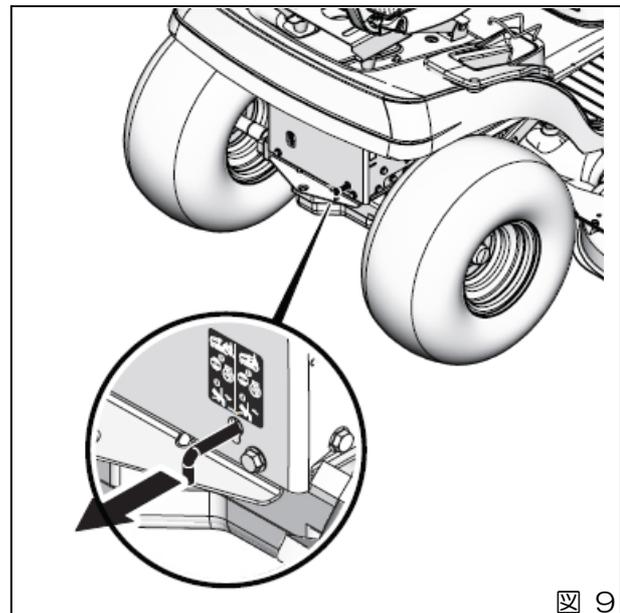


図 9

### 6-10 モアデッキの刈高さ調整

刈高さ調整スイッチで刈高さを調整します。

特徴とコントロールの項参照

UPのスイッチを押すとモアデッキが上昇し、DOWNのスイッチを押すとモアデッキが下降する電動式となっています。刈高さは、電子ダッシュボードに表示されます。

## 6-11 パーキングブレーキ

トラクタを止めたとき、パーキングブレーキコントロールを使ってパーキングブレーキをかけてください。

特徴とコントロールの項参照

**パーキングブレーキをかける** - パーキングブレーキをかけるために、完全にブレーキペダルを踏み込みパーキングブレーキコントロールを引き上げて、ブレーキペダルを放してください。

**パーキングブレーキを外す** - パーキングブレーキを外すために、完全にブレーキペダルを踏み込みパーキングブレーキコントロールを下に押し、ブレーキペダルを放してください。

## 6-12 クルーズコントロール

使用するとき

1. 前進スピードペダルを放してください。

特徴とコントロールの項参照

2. 希望する速度となったとき、クルーズコントロールを引き上げてください。クルーズスピードは、その5段階のスピードに固定します。

解除するとき

1. ブレーキペダルを踏みます。  
もしくは
2. 前進スピードペダルを放してください。

## 6-13 トラクタ及びエンジンの停止方法



### 警告

ガソリンとその蒸気はきわめて可燃性が高く、爆発性があります。

火災または爆発により、ヤケドや死亡事故が起こる可能性があります。

1. スピードペダルを離し、ニュートラルに戻します。特徴とコントロールの項参照
2. 芝生の上のとき、PTO スイッチを押し、ブレードの回転が完全に停止するまで待ちます。
3. スタート/ストップボタンを押してエンジンを停止させます。
4. スタートインサートを引き抜き、子供の手の届かない場所に保管します。



5. パーキングブレーキをかけます。完全にブレーキペダルを踏み込みパーキングブレーキコントロールを引き上げて、ブレーキペダルを放してください。

注意: 非常事態の場合には、トラクタ及びエンジンは、すぐオン/オフ押しボタンを押すか、スタートインサートを引き抜くことによって停止します。

## 6-14 芝の手入れ

### 水分と肥料、通気はいつ? どのように?

通常湯水以外では、殆どどの芝生面はしばしば灌漑されています。しかし、あまりにたくさんの水は、芝生に病気を発生させることとなります。必要に応じて均一に、ゆっくりと芝生に散水することが必要です。それは豪雨ではないずぶぬれの雨です。

### いつ芝生に散水するべきですか?

芝生が弱ってくると草の色は鈍くなります。もしくは踏み付けた際の足跡が2、3秒以上圧縮されたままとなります。芝生は乾燥し始めていて、水分を必要とします。散水の最も良い時間帯は早朝です。水を深く芝生にしみ込ませることが出来ません。暑い午後では太陽の熱で蒸発してしまいます。



### 芝生への散水方法

芝生に散水するよい方法は、ゆっくりとたっぷりの散水をすることです。

### 芝生を肥沃にさせるには?

肥料は均一に散布することで芝の成長に不足した栄養分を提供します。あまり多くの肥料散布をすると芝に危害を起すことがあります。肥沃にさせるには春から夏かけて散布することが良く、夏季を通して芝生に養分が吸収されます。

### 芝生を通気する

春に芝生に通気(エアレーション)してください。芝生から土のコアを取り除くためにローンスパイク等のエアレータを使うことで芝生を活性化させることが出来ます。土に穴を開けて水、肥料と通気することによって、より芝生の深い根本の成長を促します。

### 芝はどのくらいの高さで刈ればよいの?

草をあまり短く刈ると弱く細い草となってしまいます。それは乾燥と感染症によって簡単に損害を受けます。

草が乾燥した暑い熱で、必要な湿気を保つことが出来ません。

一気に長く刈ってしまうと芝生の成長システムに衝撃を与えて、芝生を弱めます。良い方法は1/3規則です。芝草の高さを3分の1しか刈り取らないことをお勧めします。

1/3 以下の  
長さで  
刈る

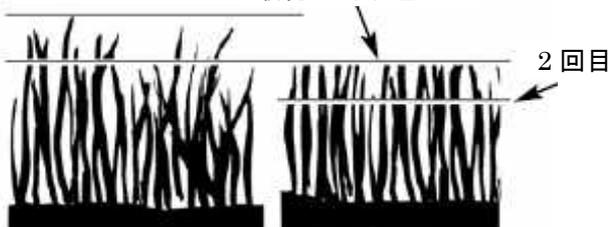


草の上部からの  
1/3 未満が  
最適な刈り高  
さ

この部分で切ると、芝の生長に大きく影響します



最初の刈り込み



### 背の高い芝は増殖します

背の高い芝のために、最初の刈り込みでは、刈り高さを出来る限り高くして行ってください。次に図のように僅か低い刈り高さで刈ってください。

芝の上に刈り残した草で被わないでください。

## いつ、どれくらい刈ればよいのか？

芝を刈り込む時刻は、芝の成長に大きく影響します。

良い成長のために次のガイドラインに従ってください：

- 芝の長さが7.5～10cm になったら、刈り込んでください。
- 刈刃は鋭い刃で刈ってください。2cm 以下の刈り込み量として、少しずつ刈ることが、長い刃で駆ることよりよい結果となります。芝刈機の刈刃が鋭いと、きれいに能率的に芝を刈ります。
- 乾燥して涼しいときに刈ってください。夕方に刈り取るのが良いでしょう。
- 雨上がりや濃霧の際には刈らないでください。マルチングする際にはこのように芝が濡れているときは、絶対に行わないでください。



注意: 芝刈りの際にはエンジンはいつもフルスロットルで行ってください。

## 適切な芝刈速度

### エンジン回転数と走行速度

常に芝を刈るとき、フルスロットルでエンジンを運転してください。

エンジンの回転が下がっているようであれば、走行速度が早すぎるため、より遅い走行速度で芝刈りをすれば、刈り上がりが改善します。



芝の密集度と高さでトラクタの走行速度をサードギアか、マニュアルシフトでは中速とするか、HSTモデルでは遅い速度とします。エンジンの回転が下がってきた場合、走行スピードを遅くします。

## どのくらい刈り込めばよいか

芝の高さが7.5～10cm になったら、一回の刈り取る高さは2cm 以下の刈り込みとしてください。

## 7 メンテナンス

### 7-1 メンテナンスチャート

<b>トラクタ及びモア</b>
<b>運転 8 時間毎もしくは毎日</b>
セーフティインターロックシステムの点検 トラクタやモアデッキに付着したゴミの除去 エンジンに付着したゴミの除去
<b>運転 25 時間毎もしくは年間 *</b>
タイヤ圧の点検 モアブレードの停止までの時間の点検 トラクタとモアの緩みの点検
<b>運転 50 時間毎もしくは年間 *</b>
バッテリー及びケーブルの清掃 トラクタブラケットの点検
<b>年間（販売店で実施）</b>
トラクタとモアのグリスアップ モアブレードの点検 **

\* いずれか早い時期に行ってください。

\*\* ブレードに砂や土などが付着したり埃がひどい状況下ではより頻繁に点検してください。

<b>エンジン</b>
<b>運転 5 時間</b>
エンジンオイルの交換
<b>運転 8 時間毎もしくは毎日</b>
エンジンオイルレベルの確認
<b>運転 25 時間毎もしくは年間 *</b>
エアフィルタとプリクリーナの点検
エンジンオイルの交換 オイルフィルタの交換
<b>年間</b>
エアフィルタの交換 プリフィルタの交換
<b>年間（販売店で実施）</b>
マフラとスパークアレスタの点検 スパークプラグの交換 燃料フィルタの交換 エンジンの冷却フィンの清掃

\* いずれか早い時期に行ってください。

\*\* 埃がひどい状況下ではより頻繁に清掃してください。



### 警告

不意に火花を出すことは、火災または感電とことがあります。

不意に始動すると、巻き込まれたり、外傷や切断または裂傷となることがあります。

調整または修理をする前に：

スパークプラグコードを外し、スパークプラグから離してください。

バッテリーのマイナスターミナルを外してください。

正しい工具を使用してください。

ガバナスプリングやリンクに衝撃を与えないでください。

交換部品は必ず同じ部品を同じ場所に取り付けてください。

フライホイールをハンマー等固いもので叩かないでください。運転中に亀裂が入り破損することがあります。

### 7-2 タイヤ圧の点検

タイヤは最適な牽引力を得ることと、ブロックパターンが確保するために、定期的にチェックされなければなりません。（図 4 参照）

\*これらの圧力はタイヤの側壁に押される「最大の膨張」とわずかに異なるかもしれません。

### 7-3 モアブレードの停止時間



### 警告

モアブレードが 5 秒以内に完全に止まらない場合、ブレードは再調整が必要です。正しい調整が出来るディーラーによって行うまで、機械を動かさないでください。

適当な機能のためにモアブレードを点検してください。セーフティインターロックのテストの項参照

ブレードはブレードコントロールが OFF となってから 5 秒以内に回転が止まらなければなりません。

## 7-4 バッテリーのメンテナンス



### 警告

バッテリーケーブルを取外す時はマイナスケーブル先に、また取り付けるときは後から行ってください。この順序で行わないならば、プラス端子は工具でフレームにショートすることになります。

バッテリー端子やターミナルと関連したアクセサリには鉛と鉛化合物を含みます - ガンや先天性欠損症または生殖の危害を引き起こすことがカリフォルニア州で知られています。取扱いの後は手を洗ってください。

### バッテリーの取り外し

1. バッテリーを取り外すときは、スタータインサートを引き抜きます。



2. マイナスケーブル(黒)を先に外します。
3. 次にプラスケーブル(赤)を外します。

### バッテリーの脱着

バッテリーの脱着は図 10 に示すように行います。

### バッテリーの接続

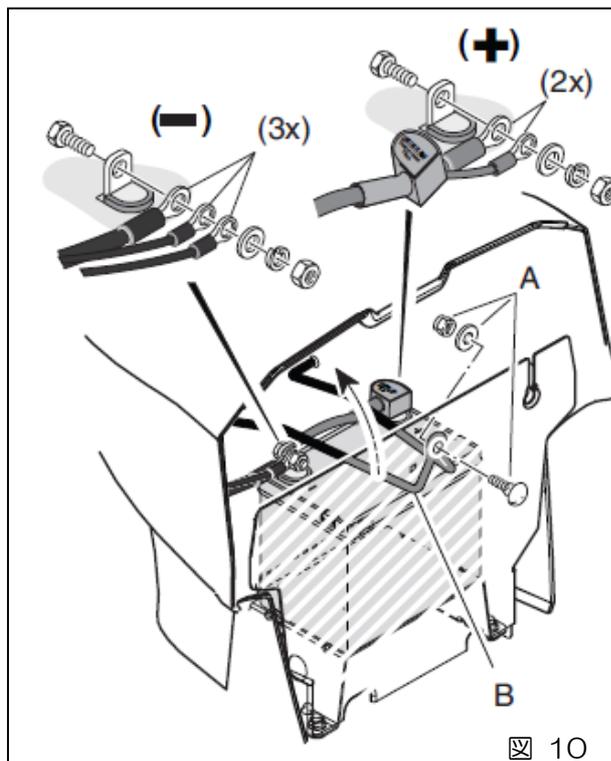
1. バッテリーを取りつける時は、スタータインサートを引き抜きます。



2. プラスケーブル(赤)を先につけます。
3. 次にマイナスケーブル(黒)をつけます。

### バッテリーとケーブルの清掃

1. 重曹と水の溶液で、バッテリープラットホームをきれいにしてください。
2. 輝くまで、ワイヤブラシとバッテリー端子クリーナーでバッテリー端子とケーブル端をきれいにしてください。
3. 組み立てられたターミナルをワセリンまたはグリスを塗布してください。



### バッテリーの充電



### 警告

裸火や火花はバッテリーから遠ざけてください。これらからのガスは非常に爆発的です。充電中はバッテリー周辺の換気をしてください。

使用できないバッテリーまたはエンジンを始動するには弱い劣化したバッテリーは、充電システムまたは他の電気コンポーネントの欠陥の結果であるかもしれません。問題の原因に対する疑いがある場合はお買い求めの販売店に相談してください。

バッテリーを交換する必要がある場合はバッテリーとケーブルの清掃の項を参照してください。

このマニュアルに表示されているすべての警告と同様に充電器メーカーの警告に基づき完全充電されるまでバッテリーを充電してください。10 アンペア以上で充電しないでください。

## 7-5 エンジンオイルの交換



### 警告

ガソリンとその蒸気はきわめて可燃性が高く、爆発性があります。

火災または爆発により、ヤケドや死亡事故が起こる可能性があります。

1. エンジンを暖機します。
2. トラクタを水平で平らな面に置きます。(図 6 参照)
3. エンジンを停止して、スタータインサータを引き抜きます。



4. オイル注入口とフィルタ周辺の汚れをきれいな布でふき取ります。(図 6 参照)
5. オイルドレンホースを外します。(図 11 参照) 注意しながらキャップを外して、ホースを下げ、ドレンパンに流します。

オイルを抜き取った後、キャップを閉め、ホースを元の位置に取り付けます。

6. オイルフィルタを外して、正しい処理方法で廃棄します。

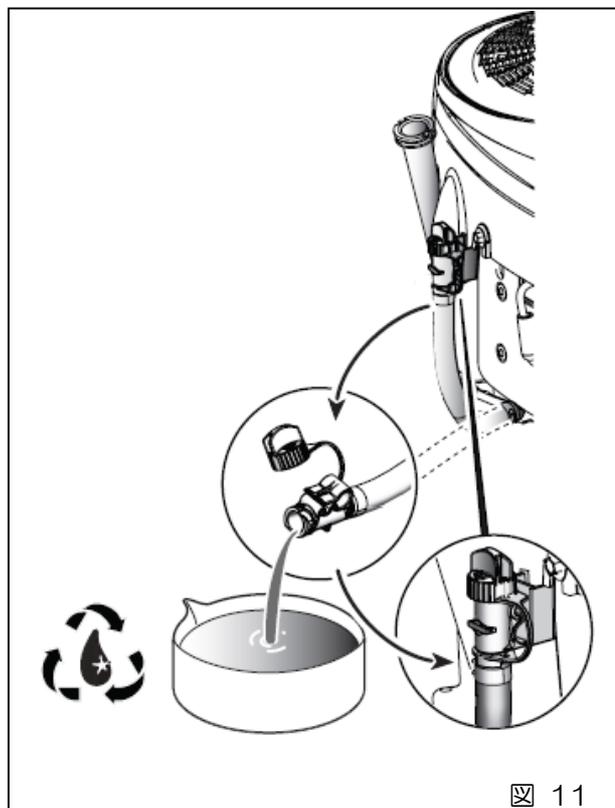


図 11

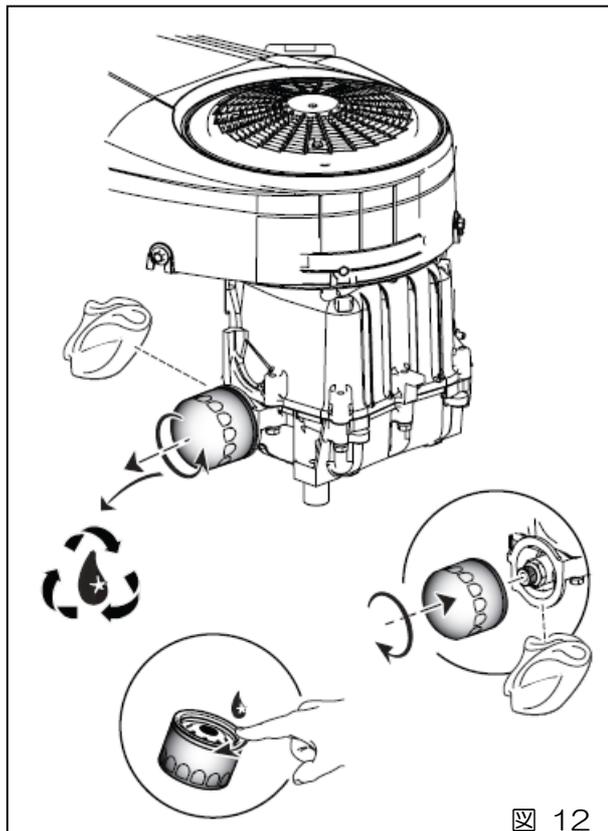


図 12

7. オイルフィルタのガスケットに新しいきれいなオイルを塗ります。(図 12 参照)
8. オイルフィルタを手でガスケットがオイルフィルタアダプタに当たるまで締め、さらに 1/2 から 3/4 回転締め付けます。
9. オイルを入れます。  
オイルの点検と補充の項参照

## 7-6 エアフィルタのサービス



### 警告

カソリンとその蒸気はきわめて可燃性が高く、爆発性があります。

火災または爆発により、ヤケドや死亡事故が起こる可能性があります。

エアクリーナ Assy もしくはエアフィルタを外した状態ではエンジンは絶対に始動しないでください。

\* フィルタに高圧エアをかけたり化学洗剤等で洗わないでください。いずれもエアフィルタに損傷を与えることになります。

1. スクリュを緩めて、エアクリーナカバー(図13のA)を外します。
2. エアクリーナ Assy(B)を外して分解します。
3. キャブレタへの入口(C)付近の汚れを取り除きます。

\* プリクリーナやカートリッジが汚れていたり、損傷していれば交換します。

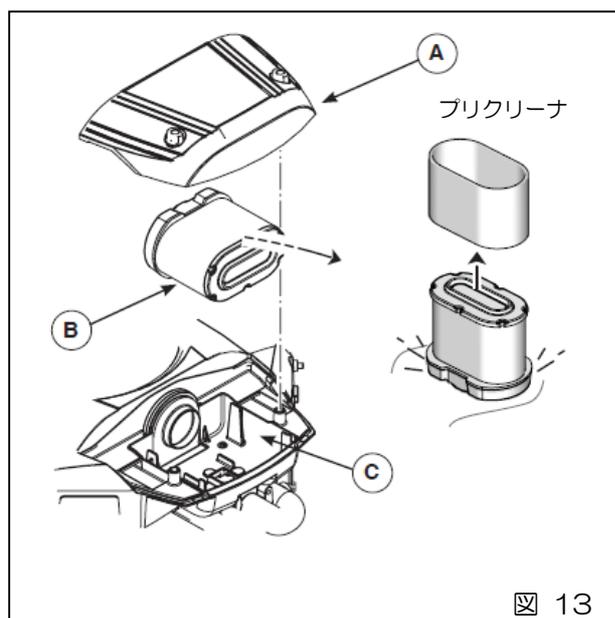


図 13

### プリクリーナの清掃

1. 洗淨水で洗います。
2. 絞った後、きれいな布で拭きとり乾燥させます。

### カートリッジの清掃

ゴミを取り除き、フィルタを平らな面で軽く叩きます。カートリッジが著しく汚れている場合は、新しい部品に交換してください。

## 7-7 マフラのサービス

### 警告

運転中のエンジンの各部は高温となります。特にマフラは高温です。

高温部に触るとヤケドをすることがあります。枯葉、草、小枝等の燃えやすいごみは火災となることがあります。

\* 交換部品は、オリジナル部品と同じ場所に取り付けなければなりません。火災のおそれがあります。

マフラのサービスはお買い求めの販売店に依頼してください。

## 7-8 スパークプラグのサービス

### 警告

不意に火花を出すことは、火災または感電となることがあります。

不意に始動すると、巻き込まれたり、外傷や切断または裂傷となることがあります。

火花をチェックする際には純正の特殊工具を使用してください。またスパークプラグを外して火花チェックをしないでください。

\*点火プラグには異なるヒートレンジ(熱価)があります。正しい点火プラグが使われることが重要です。間違ったヒートレンジのスパークプラグを使用した場合、エンジン損傷が起こることがあります。

### スパークプラグの清掃

ワイヤーブラシと丈夫なナイフできれいにしてください。研磨材を使わないでください。図13参照

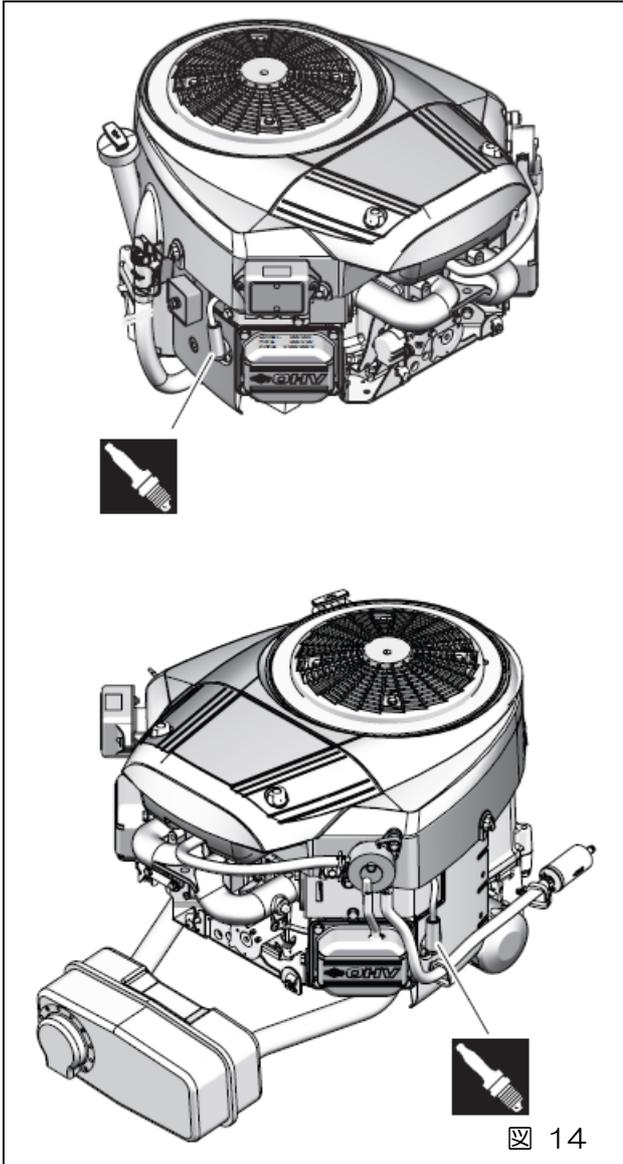
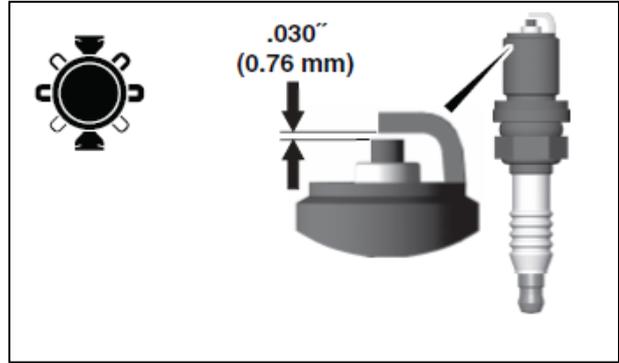


図 14

### スパークプラグギャップの点検

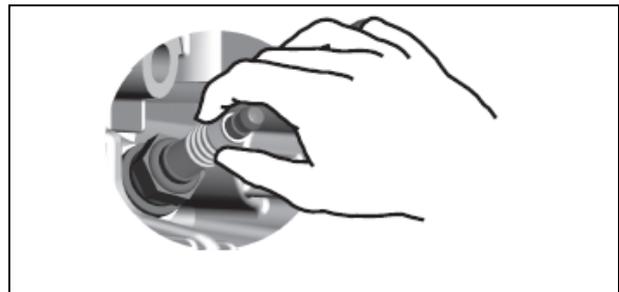
2つの電極間のギャップをチェックするために、点火プラグ隙間ゲージを使ってください。隙間が正しければ、隙間にゲージが差し込むことができます。

必要に応じて、中心の電極または磁器に触れないように注意して、電極を曲げることによって隙間を調節するよう点火プラグゲージを使ってください。



### スパークプラグの取付

手で軽くねじ込みレンチを使用して締め込みます。締め付けトルクは 20Nm です。



## 7-9 モアデッキの清掃(NXT2346)

洗浄ポートはモアデッキ内側に堆積した草や破片を除去するために、一般的な園芸ホースをモアデッキの左側にあり、接続して洗浄します。これによりモアデッキが安全に使用できます。

### 警告

モアデッキ内のブレードを回す前に、ホースがきちんと繋がれて、刃と接触しないことを確認してください。モアデッキが動いていたたり、ブレードが固着しているときはモアデッキを洗浄している人がオペレータの位置にいないかなければなりません、さらに周囲に人がいないことを確認してください。確認不十分な場合は体にケガや重度の裂傷等の重傷または死に至る可能性もあります。

1. トラクタは水平の位置に停車してください。

図 5 参照

2. ワンタッチコネクタ(図 14 の A)を水道ホース(B)と共にモアデッキにある洗浄ポート(C)に接続します。

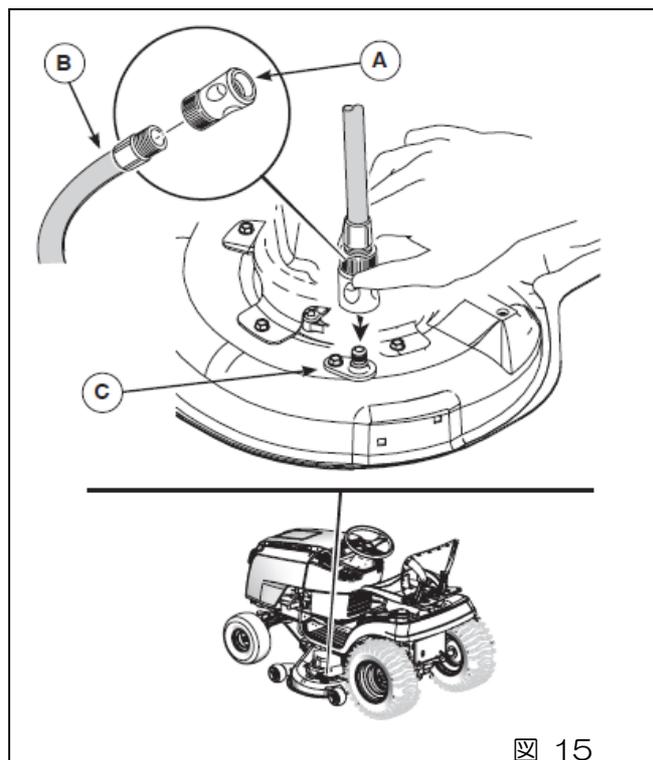


図 15

3. 水を流してモアデッキ内の草やゴミを除去します。

4. ブレードを回転させ、モアデッキの刈高さ位置を上げます。

5. ブレードの回転を止めます。

6. ホースとワンタッチカップリングを洗浄ポートから外します。

## 7-10 ケージホイールの調整(NXT2346)

モアデッキの損傷を防ぐために、ゲージホイールを使います。

1. 刈高さを選択します。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. スターティンサートを引き抜きます。



4. フロントとリアのゲージホイールを図 15 を参照して所定の位置に調整します。

- フロントゲージホイールは下二つの穴に固定します。
- リアゲージホイールは上二つの穴に固定します。

\* この際ゲージホイールが地面に触れるようであればデッキが平らではありません。このような場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

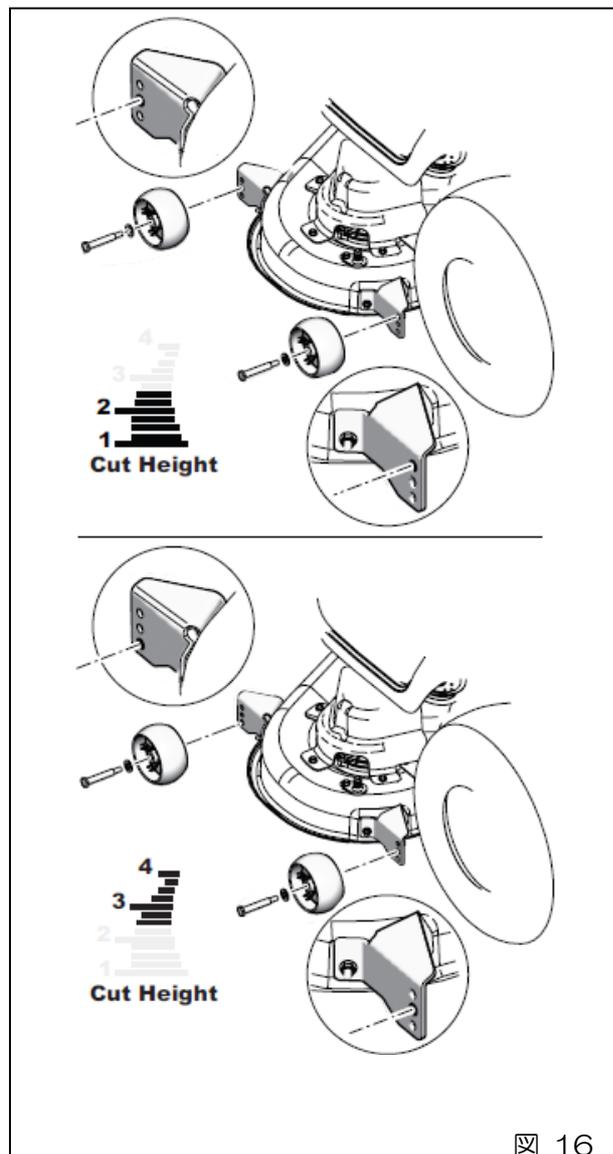
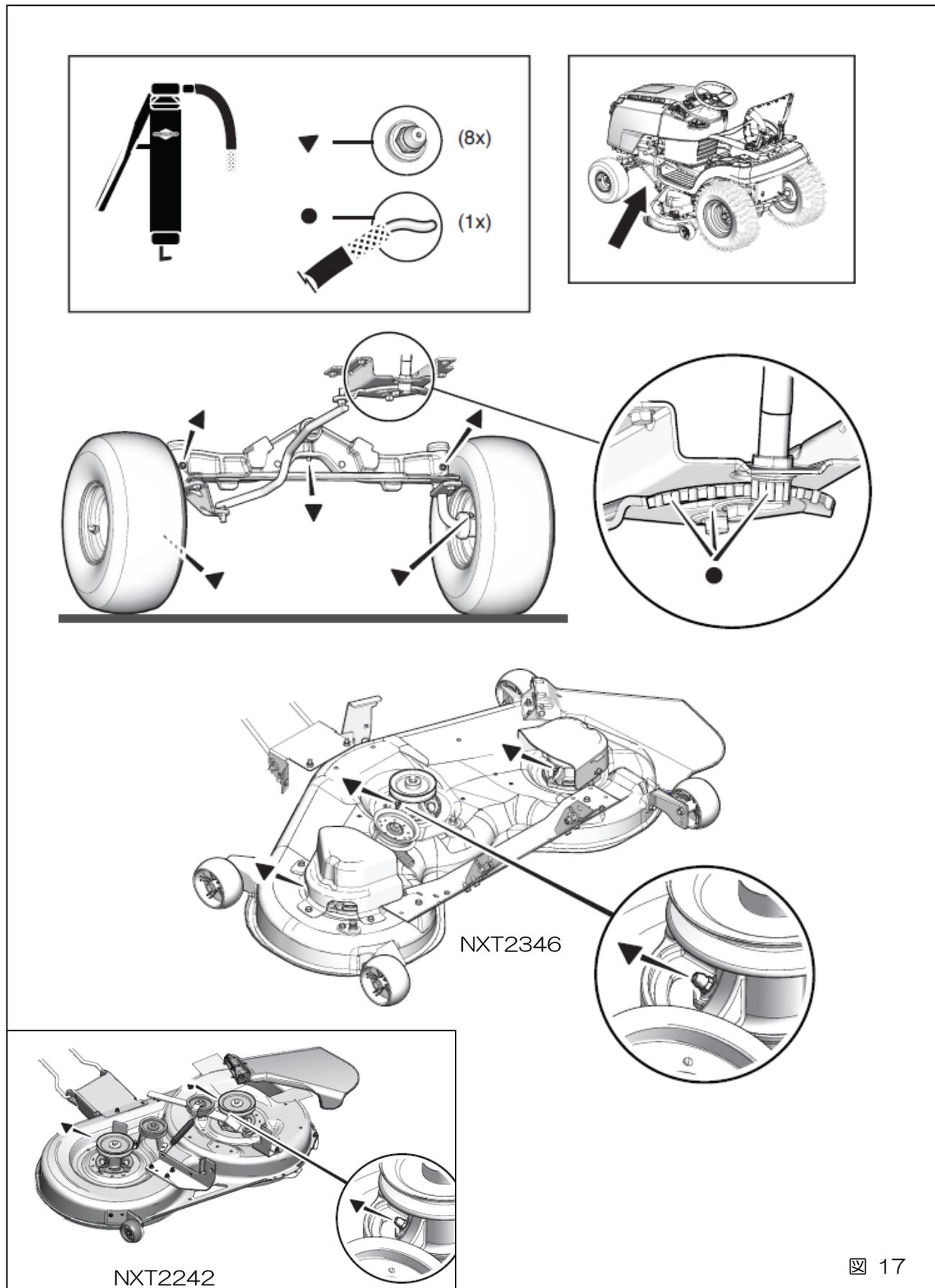


図 16

## 7-11 グリスアップと注油

図 16 に示すグリスアップポイント▼やグリスの塗布●部に潤滑するためにグリスアップをしてください。ベルトやプーリーにはオイルを塗布しないように注意してください。



## 7-12 保管



### 警告

燃料が入ったままのトラクタを換気の悪い場所に保管しないでください。揮発して蒸気が火花等に触れると爆発することがあります。またこの蒸気は人や動物にとっても有害なものです。

燃料や燃料が入ったままのトラクタの保管時にはストーブや瞬間湯沸器等の裸火や火花が蒸発したガソリンに引火することがありますので、これらに近づけないでください。

### トラクタ

停止してブレードを止め、パーキングブレーキをかけて、スターターインサートを抜き取ってください。



バッテリーは涼しく乾いた場所に保管してください。また月に一度は完全に充電をしてください。バッテリーがトラクタに搭載されたままであれば、マイナスケーブルを外してください。

### 燃料システム

燃料を30日以上保管する場合には、燃料が劣化します。劣化した燃料は燃料システムや重要なキャブレタ部分に粘性物質が形成します。これを防ぐためにタンク内の燃料に燃料劣化防止剤を添加してください。エンジンを2分ほど運転し、ガソリン添加剤がキャブレタに循環するようにしてください。これによって、エンジンおよび燃料は最大36ヶ月間保管できます。燃料劣化防止剤を使用しない場合、保管時にはタンクやキャブレタ等の燃料システムからガソリンを完全に抜いてください。

### エンジンオイル

エンジンがまだ暖かい状態のときにエンジンオイルを抜いてください。始動時の外気温に合わせてエンジンオイルを選択してオイルを規定量注入してください。 *オイルの交換の項*参照

次のシーズンにすぐ使用できるように、あらかじめオイルを交換してください。

## 8-1 トラクタのトラブルシューティング

トラブル内容	原因	対処方法
エンジンが回転しない/始動しない	ブレーキペダルが踏み込まれていない	ブレーキペダルをいっぱいまで踏み込みます。
	PTOスイッチがONになっている	PTOスイッチをOFFにしてください。
	クルーズコントロールがニュートラルになっていない	レバーをニュートラルにしてください。
	燃料切れ	エンジンが冷えてから、給油してください。
	ヒューズが切れている	販売店へご相談ください。
	バッテリーターミナルが汚れている	<b>バッテリーとケーブルの清掃</b> の項参照して掃除します。
	バッテリーの容量不足か不良	充電するか交換します。
	ワイヤ類が外れているか、不良	配線を確認して、もしショートしていたり損傷していたら、販売店にご相談ください。
	ソレノイドかスターターモーターの不良	販売店へご相談ください。
	セーフティーインターロックの故障	販売店へご相談ください。
	スパークプラグの不良、不適切なギャップ	販売店へご相談ください。
	燃料に水が混ざっている	販売店へご相談ください。
	燃料が古い	販売店へご相談ください。
エンジンの始動が困難/回転不足	混合気が濃厚すぎる	エアクリーナを掃除もしくは交換します。
	エンジンの他のトラブル	販売店へご相談ください。
エンジンがノックする	エンジンオイル不足	エンジンオイル量を確認し、必要に応じて加えます。
	エンジンオイルのグレードが違う	<b>推奨オイル</b> の項参照
過度のオイル消費	エンジンオーバーヒート	販売店へご相談ください。
	オイルのグレードが違う	<b>推奨オイル</b> の項参照
	エンジンオイルの入れ過ぎ	ドレインからオイルを抜いてください。
黒煙が出る	エアクリーナが汚れている	エアクリーナを掃除もしくは交換してください。
エンジンは始動するがトラクタが動かない	スピードコントロールペダルを踏んでいない	ペダルを踏みます。
	トランスミッション開放レバーが「手押し」の位置にある	レバーをドライブポジションにします。
	ブレーキが十分に解除されていない	販売店へご相談ください。
	ドライブベルトがスリップしている	販売店へご相談ください。
ブレーキが効かない	ブレーキ内部の故障	販売店へご相談ください。
ハンドルの動きが硬い、ゆるい	ハンドルのリンケージがゆるい	販売店へご相談ください。
	タイヤ圧の不足	<b>タイヤ圧の点検</b> の項参照
	フロントホイールスピンドルベアリングの潤滑不足	販売店へご相談ください。

## 8-2 モア部のトラブルシューティング

トラブル内容	原因	対処方法
モアデッキがあがらない	リフトリンクージの取付が不十分もしくは曲がっている。	販売店へご相談ください。
刈りあがりにムラがある	モアの高さが正しくない。	販売店へご相談ください。
	トラクタのタイヤ圧が不足	<b>タイヤ圧の点検</b> 項参照。
刈りあがりがラフである。	エンジン回転数が低すぎる。	エンジンをフルスロットルとしてください。
	走行速度が速すぎる。	低速とします。
	その他のトラブル	販売店へご相談ください。
エンジンがストールしてモアが駆動しない。	エンジン回転数が低い。	エンジンをフルスロットルとしてください。
	走行速度が速すぎる。	低速とします。
	エアクリーナが汚れているか詰まっている	<b>エアフィルタの清掃</b> の項を参照。
	刈り高さが低すぎる	草が伸びすぎている場合は、刈り高さを上げて、何回かに分けて刈り込みます。
	放出シュート内に刈った芝が詰まっている。	シュート内の詰まった芝を取り除き、刈り取ったエリアに放出するようにしてください。
	エンジンの運転温度が規定に達していない。	十分に暖機運転をしてください。
	背の高い芝のエリアでエンジン始動している。	刈り終わった場所でエンジン始動してください。
振動が大きい	モアの他のトラブル	販売店へご相談ください。
エンジンは始動でき、トラクタの動くがブレードが回らない	PTO が動いていない	PTO スイッチを入れます。
	モアの他のトラブル	販売店へご相談ください。

## 9 仕様緒元

注意：仕様は印刷する際に正しく、予告なく変更されることがあります。

\*個々のガソリンエンジンモデルの出力は SAE (Automotive Engineers) コード J1940 (Small Engine Power & Torque Rating Procedure) に従ってラベルを貼付しています。出力表示は SAE J1995 (改訂 2002-05) に基づいて表示しています。最大トルクは、3060RPM で引き出されず、

馬力は、3600RPM で引き出されます。実際のエンジン出力は、運転時の周囲の温度等の状況と個々のエンジンによって影響を受けます。エンジンが搭載される作業機の種類と作業機を駆動することに適用できる環境問題のバラエティがあれば、作業機の所定の場所で使われるとき、ガソリンエンジンは総合的な出力を高めません。これは、アクセサリ（エアクリーナ、マフラ、充電、冷却、キャブレタ、燃料ポンプ、その他）、アプリケーションとしての限度、周囲の動作状況（温度、湿気、高度）と個々のエンジンの種類等いろいろな要因によります。ブリッグス&ストラットン社は、より高い出力エンジンをこのトラクタに搭載することもあります。

### エンジン

<b>22HP Briggs &amp; Stratton (NXT2242 搭載)</b>	
モデル	プロフェッショナルシリーズ
	V-ツイン EFM 付
出力	22HP/3600 rpm
排気量	656 cc
電装	12V, 9A 充電装置
	12V-230 CCA バッテリ
オイル容量	1.9 リットル
エンジンオイル	5W30 合成オイル
スパークプラグギャップ	0.76 mm
スパークプラグ締付トルク	20Nm
燃料タンク容量	15 リットル

#### モアデッキ(NXT2242)

刈幅	106.7 cm
デッキプラットフォーム	横吹き出し
ブレード数	2 枚
デッキホイール	2 個
刈高さ	3.8 ~10.2cm
上下駆動	電動

#### 車体 (NXT2242)

シート	メッシュ、サスペンション
シート調整	9 段階
前輪タイヤサイズ	15 X 6.00/
タイヤ圧力	0.8~0.96 bar
後輪タイヤサイズ	20 X 8.00 -8
タイヤ圧力	0.68 bar

#### 寸法: (NXT2242)

全長	180 cm
全幅	117 cm
全高	114 cm

<b>23HP Briggs &amp; Stratton (NXT2346 搭載)</b>	
モデル	プロフェッショナルシリーズ
	V-ツイン EFM 付
出力	23HP/3600 rpm
排気量	724 cc
電装	12V, 9A 充電装置
	12V-340 CCA バッテリ
オイル容量	1.9 リットル
エンジンオイル	5W30 合成オイル
スパークプラグギャップ	0.76 mm
スパークプラグ締付トルク	20Nm
燃料タンク容量	15 リットル

#### モアデッキ(NXT2346)

刈幅	116.8 cm
デッキプラットフォーム	横吹き出し
ブレード数	3 枚
デッキホイール	4 個
刈高さ	3.8 ~10.2cm
上下駆動	電動

#### 車体 (NXT2346)

シート	メッシュ、サスペンション
シート調整	9 段階
前輪タイヤサイズ	15 X 6.00/
タイヤ圧力	0.8~1.0 bar
後輪タイヤサイズ	22 X 10.00 -8
タイヤ圧力	0.68 bar

#### 寸法: (NXT2346)

全長	180 cm
全幅	150 cm
全高	114 cm

## トランスミッション

メーカー	Turf Torq® K46
タイプ	フットペダル式全油圧
スピード	前進: 0~9 Km/h 後進: 0~5.6 Km/h
駆動	ベルト
ブレーキ	マニュアル

## サービスパーツ

交換部品は、お買い求めの販売店から入手可能です。必ず純正の Snapper サービスパーツを使用してください。

## アクセサリ

部品表と同様に、多くの便利で役に立つサービスとメンテナンスに必要な機材はお買い求めの販売店で出来ます。



**SNAPPER**®



ブリッグス・アンド・ストラットン・ジャパン株式会社

〒523-0817 滋賀県近江八幡市浅小井町 591  
TEL : 0748-34-0200 FAX : 0748-33-3818

SNP-BSJ10- 1202